

令和5年度

図書館概要



飯田駅前図書館の風景



飯田市立図書館

「よむとす」

読書支援活動

読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのためにきわめて大切なことです。

赤ちゃんからお年寄りまでが生涯を通じて本に親しめるよう、関係機関・団体と連携をはかり読書環境づくりのための支援活動を推進します。

「よむとす」とは『読む』と『～せむとす』（ムトス）を合わせた造語。飯田市におけるムトスの精神を活かし、読むことにかかわる活動の推進と支援を目的とする。飯田市における読書推進活動を積極的に進めるための合い言葉とし、飯田市の活動を象徴するシンボリック名称となるよう今後関係機関、市民に広く働きかけていく。

目 次

本 編

I	第4次図書館サービス計画とその取組	1
	飯田市立図書館サービス計画 取組別指標および目標値	7
II	令和4年度 事業報告	
1	令和4年度 統計	9
	(1) 蔵書数(令和4年度増加冊数と年度末蔵書数)	9
	(2) 資料の状況	10
	①令和4年度受入冊数と年度末蔵書冊数(資料種別、分類別)	
	②リクエスト購入冊数 ③新聞と雑誌等逐次刊行物	
	④製本数 ⑤視聴覚資料 ⑥寄贈 ⑦除籍本市民還元	
	(3) 利用の状況	18
	①貸出利用統計 年齢別利用状況 利用登録者数内訳 等	
	②予約、レファレンス等 ③新聞閲覧システム	
	④ホームページによる情報発信 ⑤南信州図書館ネットワーク	
	⑥貸出冊数の推移 ⑦貸出利用者数の推移	
	(4) 障がい者・高齢者サービス	26
	(5) 多文化サービス	27
	(6) 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」	27
	(7) 図書館サービス指数	28
	(8) 貸出ベスト	29
2	飯田駅前図書館(中央図書館飯田駅前分室)開館	30
3	令和4年度 実施事業	34
	(1) 行事、連携事業等(中央・駅前・鼎・上郷)	34
	(2) 行事、連携事業等(分館)	40
	(3) 第72回長野県図書館大会	43
	(4) 令和4年度 主な行事等	44
4	施設管理	46

資 料 編

1	沿 革	48
2	施 設	56
3	図書館協議会	57
4	利用案内	58
5	予 算	58
	(1) 当初予算 (2) 令和4年度 決算	
6	図書館資料など	60
	(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース	
	(2) 図書館貴重資料	
	①マイクロフィルム ②デジタル資料 ③特殊コレクション	
7	図書館関係団体	64
8	職 員	66

I 第4次図書館サービス計画とその取組

1 計画策定の趣旨

飯田市立図書館では、「だれでも・どこでも・どんなことでも利用できる市民の図書館」として市民の皆さんの読書や研究活動を支援し、人間形成や自己確立の場であるとともに地域の情報拠点となることを目指して取組を行ってきました。第3次サービス計画期間終了に当たり、社会状況の変化や利用ニーズを見据えながら、図書館サービスの充実に向けて具体的な取組の方策を定めました。

2 計画の位置づけ

「いいだ未来デザイン 2028(飯田市総合計画)」、「第2次飯田市教育振興基本計画」を上位計画とし、これらの分野別計画として位置づけます。

3 計画期間

令和3年度(2021年度)から令和6年度(2024年度)までの4年間を計画期間とします。

4 基本方針

読書は自己を形成し、人生を豊かにしてくれます。読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのために極めて大切なことです。

図書館は、生涯にわたって一人ひとりが読みたい本や知りたい情報を得て主体的に学び、自分や地域にとって大切なものを見つけ、実践することができることを目指して取り組みます。

また、この地域では、読書により学ぶこと、また自分だけでなくみんなと読み学び実践することが活発に行われてきました。仲間と一緒に自分たちの力で地域の学びや子どもたちの読書の場を作ってきました。これからも、「よむとす」を合言葉に、子どもから高齢者までが生涯を通じて読書に親しみ、生き生きと学ぶことができるよう、市民と図書館が力を合わせて読書活動を推進します。

飯田市立図書館は、次の三つを図書館サービスの基本方針として取り組みます。

○一人ひとりの読書と学びを支えます。

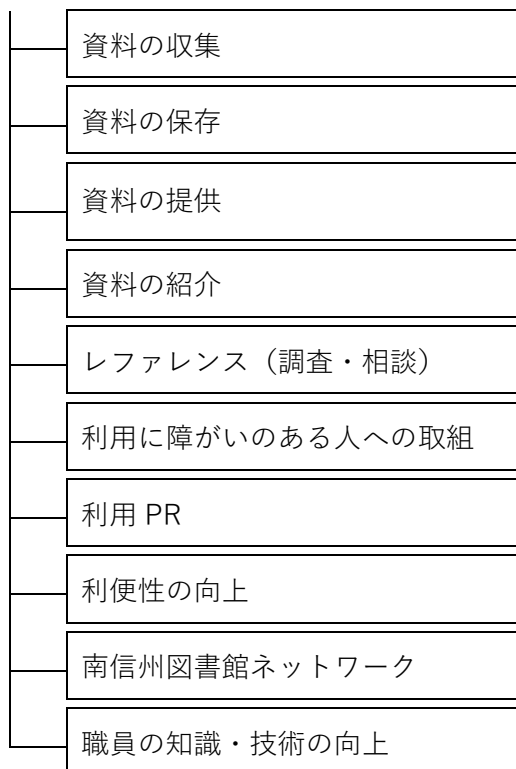
○読書を通じた交流やつながりを広げます。

○地域の歴史と文化の記録を蓄積し、現在から将来にわたって地域の学びに活かします。

5 具体的な取組

I 図書・資料・情報提供の充実

ライフステージや多様なニーズに応じた資料や情報を収集・提供し、市民の主体的な読書や課題解決を支援します。

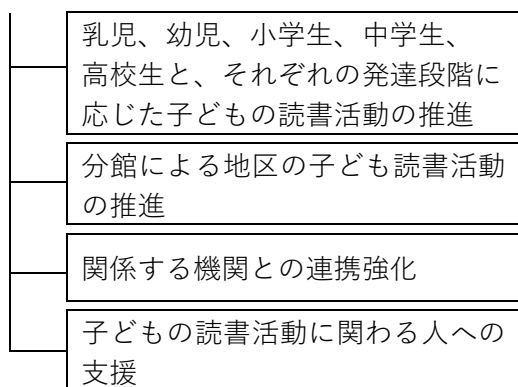


【重点】

- 各館が分担して幅広い分野の資料を収集し、蔵書の充実を図ります。
- 飯田市全体の蔵書配置を検討し、分担保存を進めます。
- レファレンス事例を蓄積し活用する仕組みを作ることで、迅速かつ確実な対応を行います。

II 子どもの読書活動の推進

子どもたちが、読書の楽しさを体験し、知ること学ぶことの喜びを知り、自分で考える力、課題を解決する力を培うことができるよう、関係機関と連携し、発達段階に応じて継続的に読書活動の推進を行います。

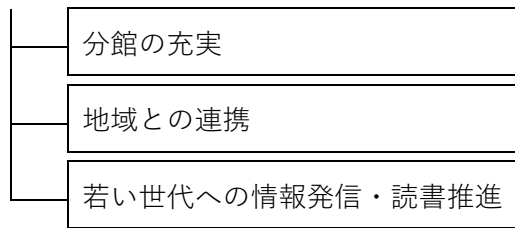


【重点】

- 幼児が絵本や物語の楽しさを知る機会を充実させます。
 - ・4歳児（年中児）へセカンドブックをプレゼントします。
 - ・保育所等を通じて子育て家庭への絵本の貸出を実施し、家庭での読書習慣の定着を図ります。
- 学校図書館と協力して、小中学生の自発的な読書、調べる力の獲得に向けて取り組みます。

Ⅲ 身近に使える図書館の充実

市民誰もが身近な「わたしの図書館」をもち、いつでも気軽に本に親しみ、必要な情報を得られる環境を整えます。

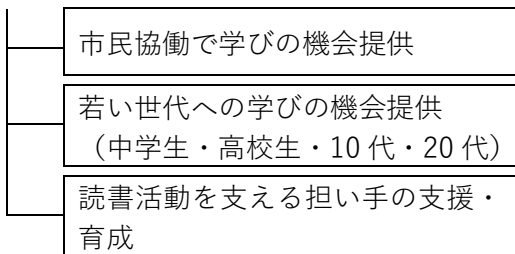


【重点】

- 地区の特色と、利用者層や利用の実態を把握して、分館の選書や事業に活かします。
- 高校生から20代の若い世代が、気軽に本に親しみ、情報を得られる場を作ります。

Ⅳ 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

市民や団体と協働して、学び合いにより人と人がつながり、交流する機会づくりに取り組みます。

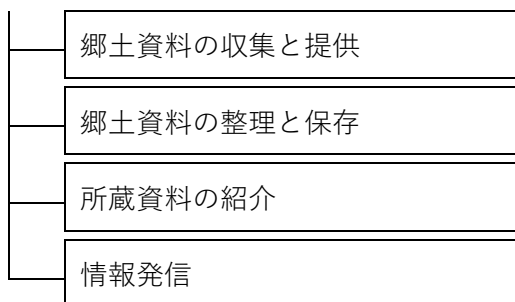


【重点】

- 読書会交流会等を行うことで、地域の読書活動を支援し、交流と学びを深められるよう取り組みます。

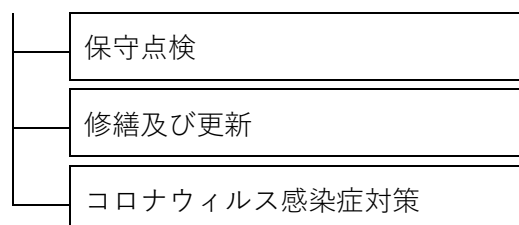
Ⅴ 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

郷土資料を収集、保存、提供し、地域の価値を多くの市民が学び未来へつなぐことができるよう、利用の推進や情報発信を行います。



Ⅵ 安全で安心して使える施設の整備

安全に利用できる施設であるために、保守点検と計画的な修繕を行います。



6 令和4年度の振り返りと令和5年度の取組

I 図書・資料・情報提供の充実

- ・ 図書や情報に対するニーズが多様化、細分化する中で、利用者からのリクエストを最優先に、市内の図書館で分担して入門書・専門書などを選書し、貸出やレファレンスにより提供しました。
- ・ 中央図書館では図書の配置を見直し、類似分野の図書をまとめ、利用頻度の高い分野の配置場所を広げることで、図書を探しやすくしました。
- ・ 飯田市全体の貸出利用者数と予約冊数は、昨年度に比べて3%増加しました。
引き続き、地域の動向や利用状況などからニーズの把握に努め、図書を購入していきます。
- ・ 書庫が狭隘となっており、保存スペースを有効活用するため、分野ごとの保存基準の再検討を進めます。
- ・ レファレンス（調査相談）については、日常的に利用者の方の支援を行い事例を蓄積していますが、速やかな情報提供に向けて事例の活用が課題となっています。令和4年度は国立国会図書館のレファレンス協同データベースの参加館に登録し、運用の検討を始めました。引き続き、検討を進め、事例の有効活用に取り組みます。
- ・ 文字の本を読むことが不自由な人へ、録音図書や大活字本を提供しました。必要としている方に利用していただけるようPRを行います。
- ・ ビジネス支援では、飯田商工会議所の講座で関連図書リスト配布を行ったほか、地元企業の活動を紹介するビジネス支援講座を開催し、課題を解決しながら環境に配慮した新たな事業を展開する地元企業の事例を学ぶ機会を提供することができました。
- ・ 南信州図書館ネットワークのシステム更新に向けて業者選定を行いました。ネットワークによる円滑な図書提供ができるよう、令和5年10月新システム稼働に向けて運用の検討を進めます。
- ・ 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」は、令和4年8月5日からサービスを開始しました。いつでも、来館しなくても貸出返却ができる図書館として利用いただいています。

II 子どもの読書活動の推進

- ・ 幼児期に親子で絵本を楽しむ機会を増やすために、7か月児へ「はじめまして絵本」、4歳児（年中児）へ「おともだち絵本」として絵本プレゼントを行いました。
令和4年度は前年度以前に絵本プレゼントを受け取った家庭にアンケートを行い、絵本プレゼントが乳幼児の親子のふれあいと絵本を楽しむ機会の充実に効果をあげていることが検証されました。また絵本プレゼントが家庭での読書や図書館利用につながったとの回答を多くいただきました。一方、「はじめまして絵本」の絵本の見直しの要望も寄せられたため、令和5年度に検討を行います。
- ・ 保育所等への団体貸出や、園児が分館へ来館しての貸出により、継続的に家庭へ絵本を届ける取り組みを進めています。
- ・ 小学生が本の楽しさを体験し、自発的に本を読むことができるようになるための取組として、学校図書館と共同で小学生の学年別おすすめ図書リスト「よむリス」の作成を行っています。令和4年度は5年生向けのリストを作成し、作成済みの1～4年生向けリストも含め学校を通じて市内の全対象児

童へ配布し、活用を図りました。令和5年度は、6年生向けリストを作成するとともに、公共図書館と小学校図書館が連携してリストを活用した取り組みを進めます。

- ・小中学生の読書活動推進に向けては、学校図書館の取組を充実させる必要があります。令和5年度は上郷図書館の職員1名を学校図書館支援担当と位置付けました。小中学校図書館のシステム導入の支援や、合同研修会の開催などを行います。
- ・読書から離れやすい年代である高校生が気軽に本と親しむ場を作るため、飯田駅前の「ムトスぶらざ」3階へ中央図書館の分室「飯田駅前図書館」設置に向けて準備を進め、令和4年5月19日に開館しました。駅前図書館では、高校生の読書や学習交流活動の支援のため、テーマ展示や企画を行いました。高校生の集客の難しさが課題としてあり、令和5年度は高校図書館との連携も図りながら高校生への効果的なアプローチを考え、企画を行います。

Ⅲ 身近に使える図書館の充実

- ・分館では、令和4年度から中央図書館に地域読書推進係を設置し、分館への支援を厚くして各地区の読書活動の推進に取り組んできました。
- ・公民館事業や保育園の活動に関連した図書、地区の特色に沿った図書を分館に配置しました。
- ・公民館や育成会と共催でおたのしみ会等を行ったり、小学校図書館と連携してビンゴやスタンプラリーを行ったりするなど、地区の関係機関と連携して読書推進事業を行いました。
- ・各分館で、館内の装飾や本の紹介に力を入れるなど、図書館へ来館したくなる雰囲気作りや、手に取りたくなるような書架づくりに取り組みました。
- ・令和4年度はコロナ禍による臨時休館はなく、地区住民一人当たりの分館貸出冊数は、3年度と比較すると1.3冊から1.6冊と増加しましたが、コロナ禍前と比較すると、子どもの利用は減少しています。
- ・令和5年度は、保育所や小学校の来館利用を促進し、コロナ禍で減少してしまった児童や子育て世代の利用を回復することに努めます。また、地区のニーズに合った選書を行い、分館利用を呼びかけます。

Ⅳ 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

- ・「飯田下伊那読書会交流会」や「伊那谷地名講座」を市民の皆さんや研究団体と協働で開催し、学習交流の機会を設けました。
- ・「飯田下伊那読書会交流会」では、多様なグループから参加があり交流が広がるとともに、読書会に興味をもっている人を読書会につなぐことができました。
- ・地域の読書会が高齢化により減少傾向にあります。気軽に参加して読書について語る場を設けるなど、主体的に参加できる場や運営に携わる人材をつくっていく必要があります。
- ・「伊那谷地名講座」は、地域の研究者の研究成果を市民の皆さんに提供することで、地域への興味を広げる機会となりました。

- ・地域を学ぶ機会の提供とともに、新たな研究人材の育成のための取り組みが求められています。令和5年度は、講座の受講に加え、市民の皆さんの興味が研究活動につながるような内容の講座開催に取り組みます。
- ・県図書館と県公民館が共催で、中学生と大人と一緒に郷土資料を活用して地域を学び文化祭等で発表した「県ナゾとき探偵団」では、世代を越えた学習交流を行うことができ、地域資源を見直すよい機会になりました。
- ・飯田駅前図書館では、ムトスぷらざ内で実施する他部署の企画に合わせて関連する本を出張展示し貸出しを行い、学びや関心を広げることにつながりました。
- ・今後も継続して学習交流が行われるように、研究団体や地域の皆さんと協働で、読書に親しむ機会や地域を学ぶ機会を設けます。

V 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

- ・郷土で発行された図書やパンフレット等について、発行者へ依頼するなどして網羅的収集を目指しました。
- ・美術博物館の飯田城の展示や歴史研究所の地域史研究集会、市民大学講座等にあわせて、関連した郷土資料を展示し紹介しました。
- ・利用頻度が高い地元新聞閲覧システムを更新し、継続して地元新聞を検索・閲覧できるようにしました。研究者や市民の方に、調査のための便利なツールとして利用されています。
- ・地域の歴史や文化を記録した郷土資料は、地域の学びに活かすことができるように整理・蓄積し、紹介していくことが必要です。
- ・今後も郷土資料を重点的に収集していくとともに、多くの方に活用していただけるよう、紹介や情報発信に力を入れていきます。

VI 安全で安心して使える施設の整備

- ・館内消毒ほか、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら貸出や資料提供を行いました。
- ・令和4年度は、中央図書館エレベーターの更新工事、東側外壁の改修工事、空調設備の一部更新、中二階照明のLED化工事等を実施しました。
- ・施設設備の老朽化が進んでおり、市民の方が安全で安心して利用できる施設であるために、継続的な保守点検と計画的な修繕が必要になっています。
- ・「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」に基づき、施設設備の定期的な点検のほか、経年劣化に応じた予防保全型の修繕、環境に配慮した施設設備の更新を進めます。
- ・令和5年度は、中央図書館の空調設備更新工事、上郷図書館のトイレの洋式化工事等を予定しています。

第4次飯田市立図書館サービス計画 取組別指標および目標値

取組	指標	R元年度	目標値 (R6)	R3年度	R4年度	備考
1 図書・資料・情報提供を充実させます	貸出利用者数 (延べ人数) (人)	200,825	201,000	185,801	191,873	全館(分館含む)
	予約数 (冊)	60,817	61,000	67,214	69,395	全館(分館含む)
	レファレンス数 (件)	2,964	3,000	2,259	2,336	中央・駅前・鼎・上郷
2 子どもの読書活動を推進します	はじめまして絵本 【7ヶ月児】絵本プレゼント受取割合(%)	97.7	100	99.6	99.1	絵本を受け取った人数/対象者数
	【4歳児】絵本プレゼント受取割合 (%)	—	100	100	100	絵本を受け取った人数/対象者数
	絵本を家庭へ持ち帰っている保育所数 (園)	19	26	28	30	保育所への団体貸出や分館貸出、保育所の蔵書を通じて定期的に家庭へ本を持ち帰っている保育所数
	日常的に読書を行っている子どもの割合 ※ (%)	小6 67.1 中3 55.6	県平均 以上	小6 63.6 中3 60.2	小6 60.6 中3 53.8	全国学力・学習状況調査結果 R1 県平均 小学6年生 69.0 中学3年生 57.1
3 身近に使える図書館の充実を図ります	【分館】住民一人当たりの貸出冊数 (冊)	1.8	1.9	1.3	1.6	分館・貸出冊数/地区人口
	16歳～29歳の貸出利用者数(延べ人数) (人)	10,038	10,500	9,617	9,308	中央・駅前・鼎・上郷
4 学び合いにより人と人がつながり、読書や学びが広がる場づくりに取り組みます	講座・企画等開催数 (件)	23	25	12	24	中央・駅前・鼎・上郷
	講座・企画等参加者数 (人)	1,241	1,300	441	593	中央・駅前・鼎・上郷
5 地域の歴史と文化の記録を蓄積し、提供します	郷土資料の情報発信数 (回)	145	150	70	67	館内外展示・リスト配布、HP本の紹介・図書リスト掲載、SNS発信
	郷土資料の貸出冊数 (冊)	6,770	6,800	6,216	5,791	中央・駅前・鼎・上郷

※全国学力・学習状況調査 設問「学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書を行いますか(教科書、漫画を除く)」に対し、回答10分以上～2時間以上の子どもの割合

Ⅱ 令和4年度 事業報告

1 令和4年度 統計

(1) 蔵書数 (令和4年度増加冊数と年度末蔵書数)

(単位:冊)

	増加		減少		保管換等による増減	蔵書冊数	うち児童書
	受入冊数	うち児童書	除籍冊数	うち児童書			
中央	10,526	1,248	6,120	418	△ 8,288	399,675	77,303
駅前	10,436	403	1	0	1,082	11,517	485
鼎	1,233	394	552	98	△ 69	27,825	14,342
上郷	4,770	2,323	1,006	38	△ 386	201,349	82,042
羽 場	275	86	236	96	194	11,309	6,560
丸 山	324	110	371	30	217	11,401	6,897
東 野	333	160	570	268	△ 22	11,472	6,866
座光寺	304	109	274	48	127	8,814	5,074
松 尾	513	244	420	76	558	20,387	12,653
下久堅	348	213	420	131	321	13,636	8,988
上久堅	301	137	280	99	248	10,591	6,482
千 代	429	196	363	192	△ 1	14,953	9,505
(うち 千栄)	36	53		0	△ 16	3,035	2,165
龍 江	266	156	238	140	80	11,099	7,946
竜 丘	563	243	470	123	406	19,596	11,033
川 路	373	213	340	74	1,227	12,347	7,898
三 穂	342	183	562	235	△ 104	11,413	7,659
山 本	387	192	139	34	441	13,571	8,976
伊賀良	614	226	388	27	585	26,599	15,260
上 村	290	141	49	3	170	7,284	4,267
南信濃	378	123	132	29	533	10,006	4,991
合計	33,005	7,100	12,931	2,159	△ 2,681	854,844	305,227

(2) 資料の状況

①令和4年度 受入冊数と年度末蔵書冊数

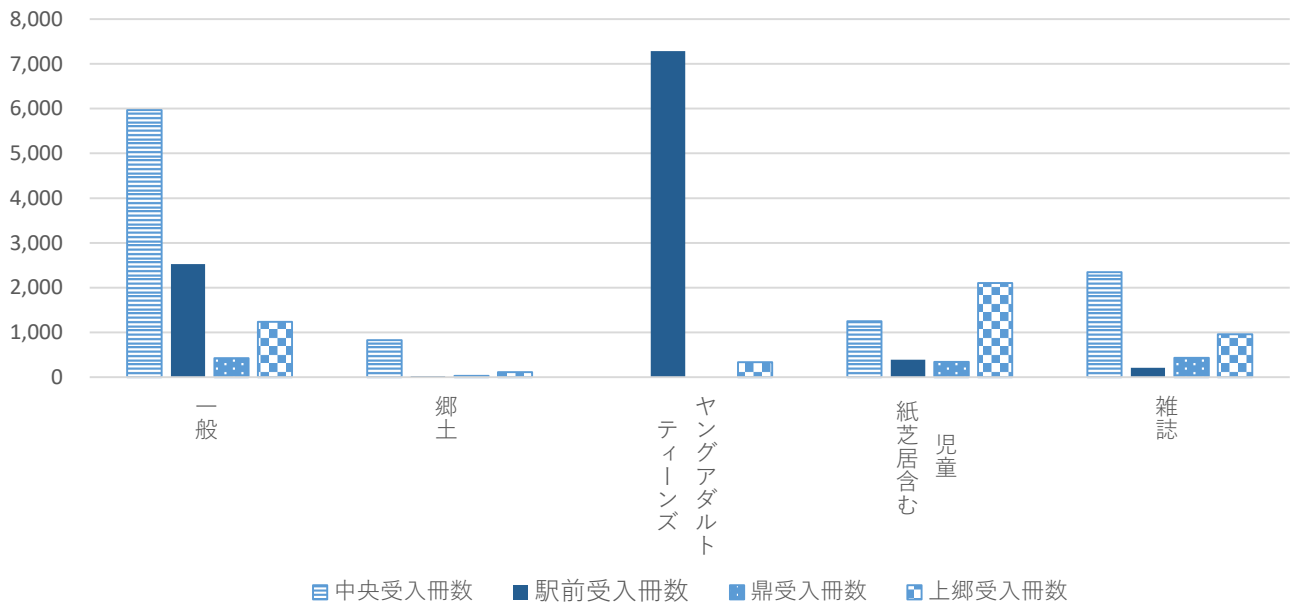
(ア)-1【資料種別】令和4年度 受入冊数

	中央		駅前		鼎		上郷		4館計		分館計	
受入冊数	10,526		10,436		1,233		4,770		26,965		6,049	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
購入	8,966	85.2%	566	5.4%	1,131	91.7%	4,327	90.7%	14,990	55.6%	5,331	88.1%
寄贈	1,139	10.8%	32	0.3%	82	6.7%	274	5.7%	1,527	5.7%	709	11.7%
うち												
一般	5,969	56.7%	2,527	24.2%	428	34.7%	1,238	26.0%	10,162	37.7%	1,554	25.7%
郷土	827	7.9%	25	0.2%	30	2.4%	115	2.4%	997	3.7%	221	3.7%
ヤングアダルト ティーンズ			7288	69.8%			334	7.0%	7,622	28.3%		
児童 紙芝居含む	1,248	11.9%	387	3.7%	342	27.7%	2,107	44.2%	4,084	15.1%	2,732	45.2%
雑誌	2,349	22.3%	209	2.0%	432	35.0%	958	20.1%	3,948	14.6%	1,551	25.6%

*上記資料の種類に含まれないものもあり

*ヤングアダルト図書は、一般書と児童書があり、中央・鼎はそれぞれに合算

4館 資料種別 受入冊数グラフ



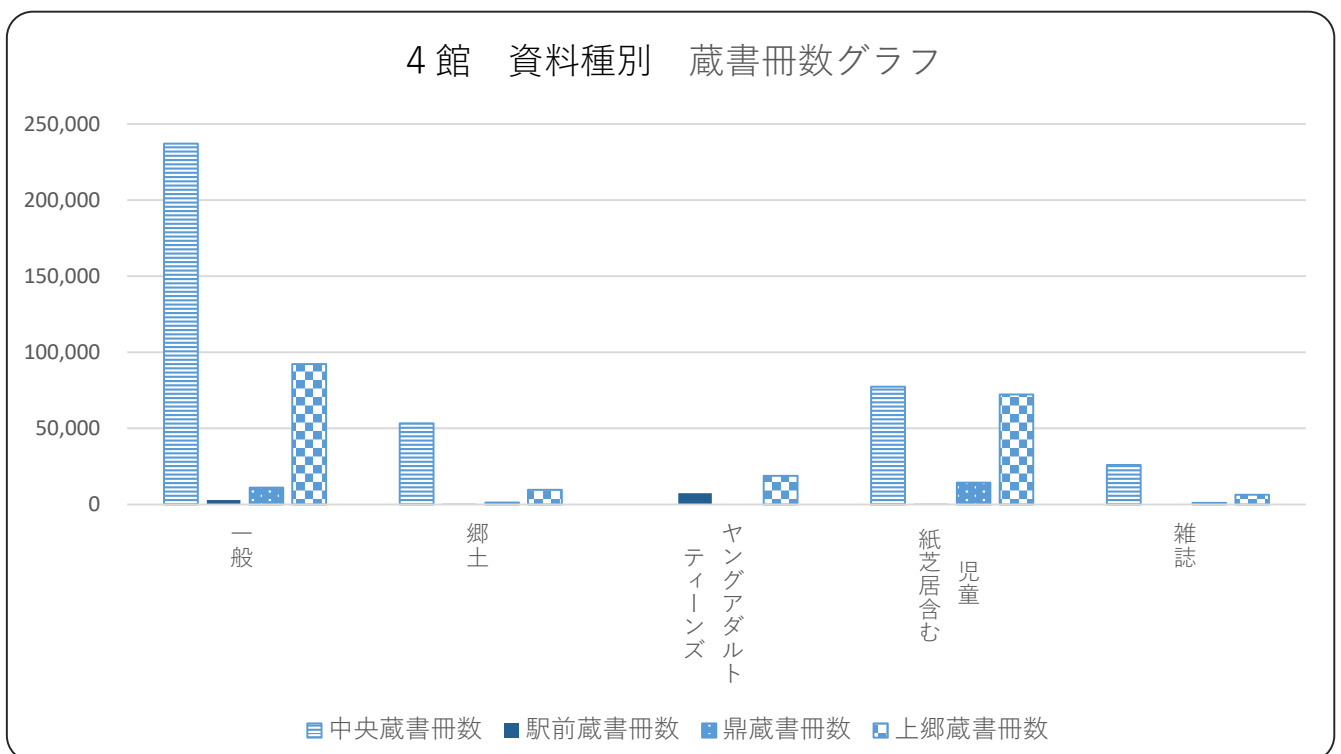
(ア)-2 【資料種別】 令和4年度末 蔵書冊数

	中央		駅前		鼎		上郷		4館計	
蔵書冊数	399,675		11,517		27,825		201,349		640,366	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
一般	237,159	59.3%	2,936	25.5%	11,142	40.0%	92,247	45.8%	343,484	53.6%
郷土	53,282	13.3%	436	3.8%	1,294	4.7%	9,756	4.8%	64,768	10.1%
ヤングアダルト ティーンズ			7,467	64.8%			18,903	9.4%	26,370	4.1%
児童 紙芝居含む	77,303	19.3%	469	4.1%	14,342	51.5%	72,247	35.9%	164,361	25.7%
雑誌	25,915	6.5%	209	1.8%	1,009	3.6%	6,461	3.2%	33,594	5.2%

* 上記資料の種類に含まれないものもあり

* ヤングアダルト図書は、一般書と児童書があり、中央・鼎はそれぞれに合算

※分館郷土資料蔵書数合計 8,568冊



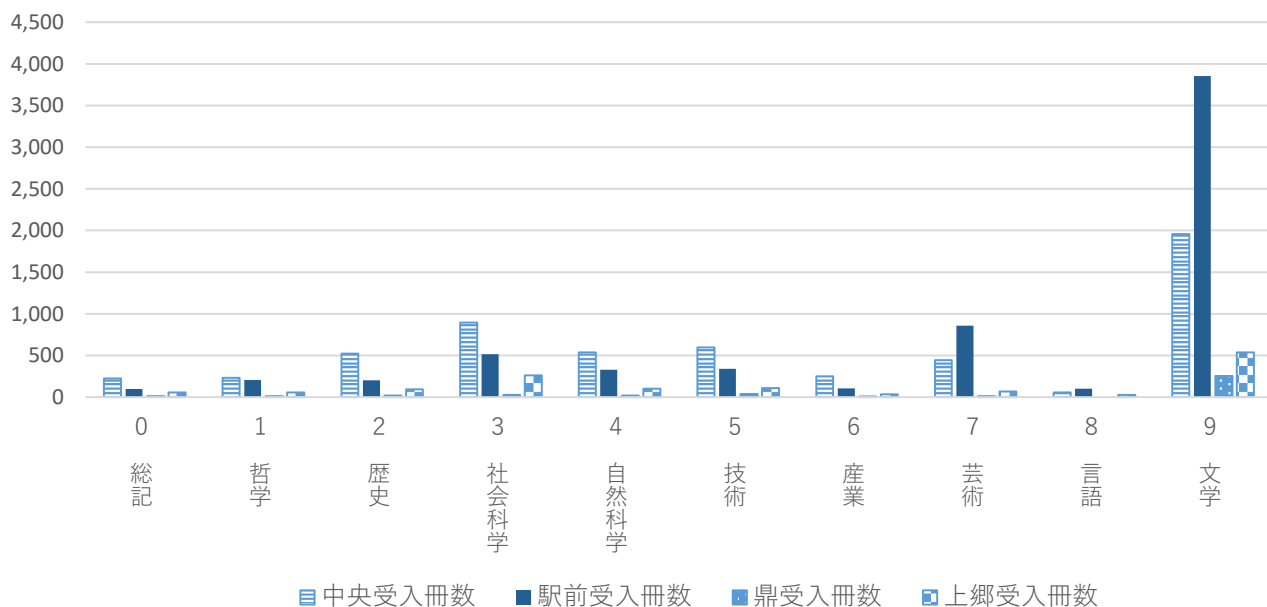
(イ)-1 【一般書 分類別】 令和4年度 受入冊数

	中央		駅前		県		上郷		4館計	
受入冊数	5,969		9,799		428		1,356		17,552	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	225	3.8%	96	1.0%	10	2.3%	57	4.2%	388	2.2%
1 哲学	233	3.9%	206	2.1%	10	2.3%	56	4.1%	505	2.9%
2 歴史	522	8.7%	203	2.1%	20	4.7%	92	6.8%	837	4.8%
3 社会科学	896	15.0%	514	5.2%	28	6.5%	262	19.3%	1,700	9.7%
4 自然科学	536	9.0%	327	3.3%	21	4.9%	103	7.6%	987	5.6%
5 技術	596	10.0%	341	3.5%	38	8.9%	109	8.0%	1,084	6.2%
6 産業	251	4.2%	105	1.1%	9	2.1%	35	2.6%	400	2.3%
7 芸術	444	7.4%	858	8.8%	11	2.6%	66	4.9%	1,379	7.9%
8 言語	58	1.0%	100	1.0%	0	0.0%	26	1.9%	184	1.0%
9 文学	1,956	32.8%	3,854	39.3%	254	59.3%	536	39.5%	6,600	37.6%

*上記に含まれない資料あり

*ヤングアダルト・ティーンズの一般書を含む

4館 一般書 分類別受入冊数グラフ



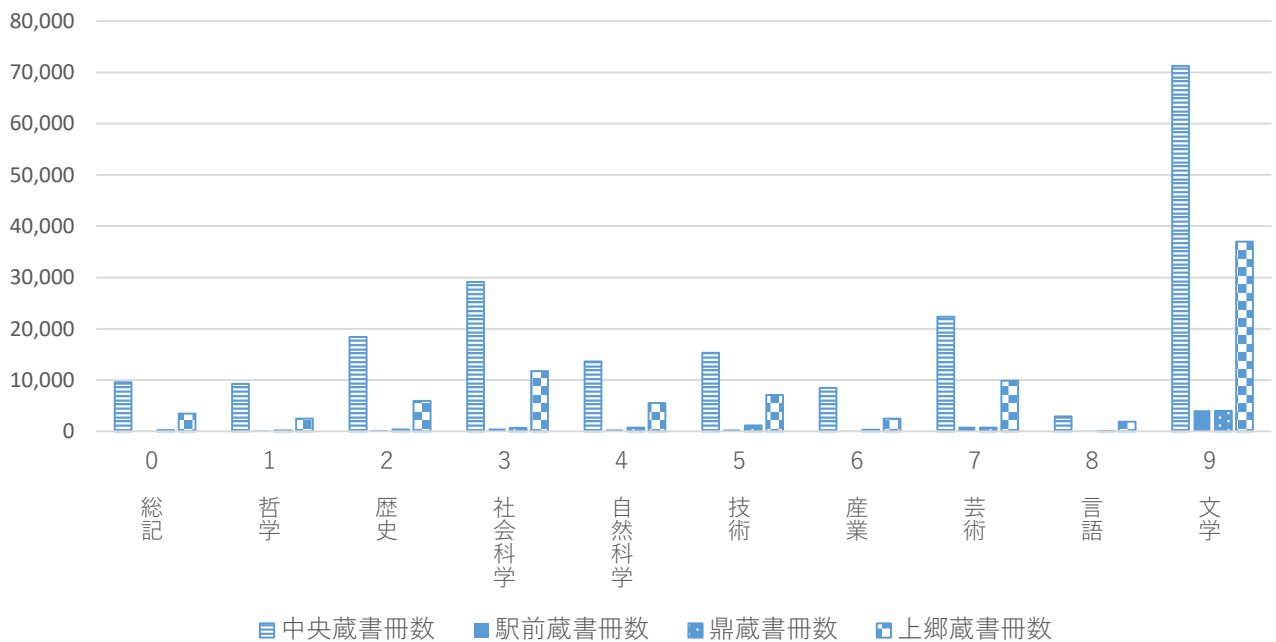
(イ)-2 【一般書 分類別】 令和4年度末 蔵書冊数

	中央		駅前		鼎		上郷		4館計	
蔵書冊数	237,159		10,387		11,142		101,355		360,043	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	9,562	4.0%	106	1.0%	247	2.2%	3,473	3.4%	13,388	3.7%
1 哲学	9,262	3.9%	213	2.1%	218	2.0%	2,511	2.5%	12,204	3.4%
2 歴史	18,441	7.8%	228	2.2%	370	3.3%	5,946	5.9%	24,985	6.9%
3 社会科学	29,121	12.3%	547	5.3%	695	6.2%	11,759	11.6%	42,122	11.7%
4 自然科学	13,605	5.7%	347	3.3%	706	6.3%	5,503	5.4%	20,161	5.6%
5 技術	15,346	6.5%	394	3.8%	1,186	10.6%	7,082	7.0%	24,008	6.7%
6 産業	8,480	3.6%	111	1.1%	324	2.9%	2,491	2.5%	11,406	3.2%
7 芸術	22,344	9.4%	892	8.6%	732	6.6%	9,850	9.7%	33,818	9.4%
8 言語	2,939	1.2%	120	1.2%	98	0.9%	1,880	1.9%	5,037	1.4%
9 文学	71,254	30.0%	4,123	39.7%	4,011	36.0%	37,002	36.5%	116,390	32.3%

* 上記に含まれない資料あり

* 駅前・上郷はヤングアダルト・ティーンズの一般書も含む

4館 一般書 分類別蔵書冊数グラフ



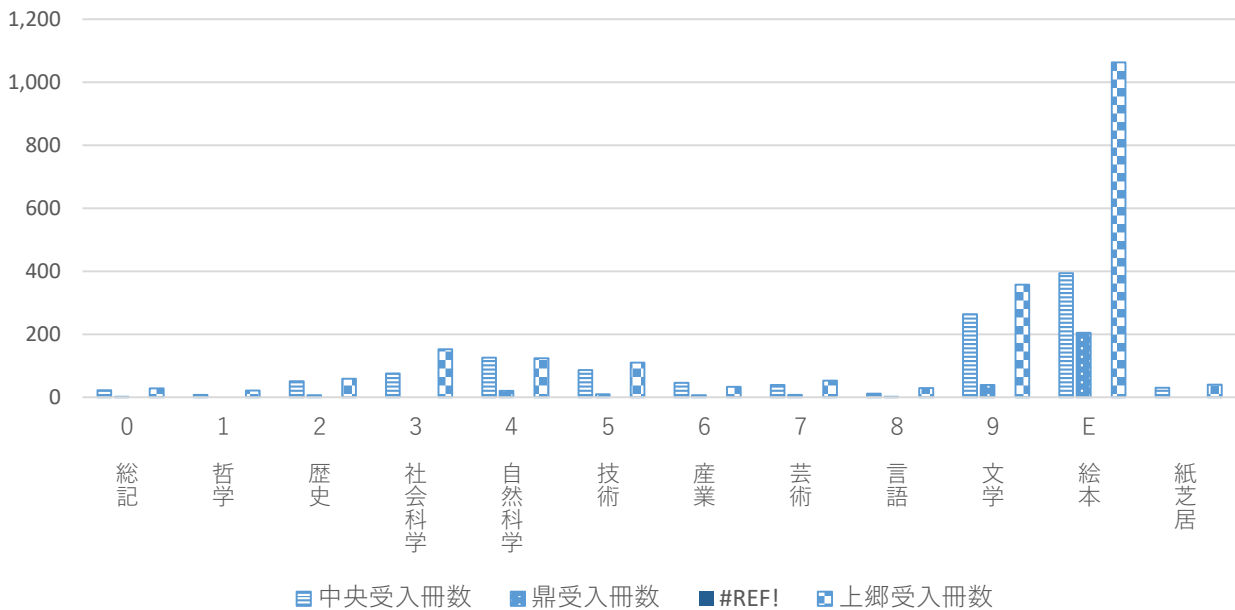
(ウ)-1 【児童書 分類別】 令和4年度 受入冊数

	中央		県		上郷		3館計	
受入冊数	1,248		342		2,323		3,913	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	22	1.8%	2	0.6%	28	1.2%	52	1.3%
1 哲学	8	0.6%	0	0.0%	21	0.9%	29	0.7%
2 歴史	51	4.1%	7	2.0%	59	2.5%	117	3.0%
3 社会科学	76	6.1%	0	0.0%	152	6.5%	228	5.8%
4 自然科学	126	10.1%	20	5.8%	124	5.3%	270	6.9%
5 技術	86	6.9%	10	2.9%	110	4.7%	206	5.3%
6 産業	46	3.7%	7	2.0%	33	1.4%	86	2.2%
7 芸術	39	3.1%	8	2.3%	53	2.3%	100	2.6%
8 言語	11	0.9%	2	0.6%	29	1.2%	42	1.1%
9 文学	264	21.2%	39	11.4%	357	15.4%	660	16.9%
E 絵本	394	31.6%	205	59.9%	1,063	45.8%	1,662	42.5%
紙芝居	30	2.4%	0	0.0%	40	1.7%	70	1.8%

*上記に含まれない資料あり

*ヤングアダルト・ティーンズの児童書を含む

3館 児童書 分類別受入冊数グラフ



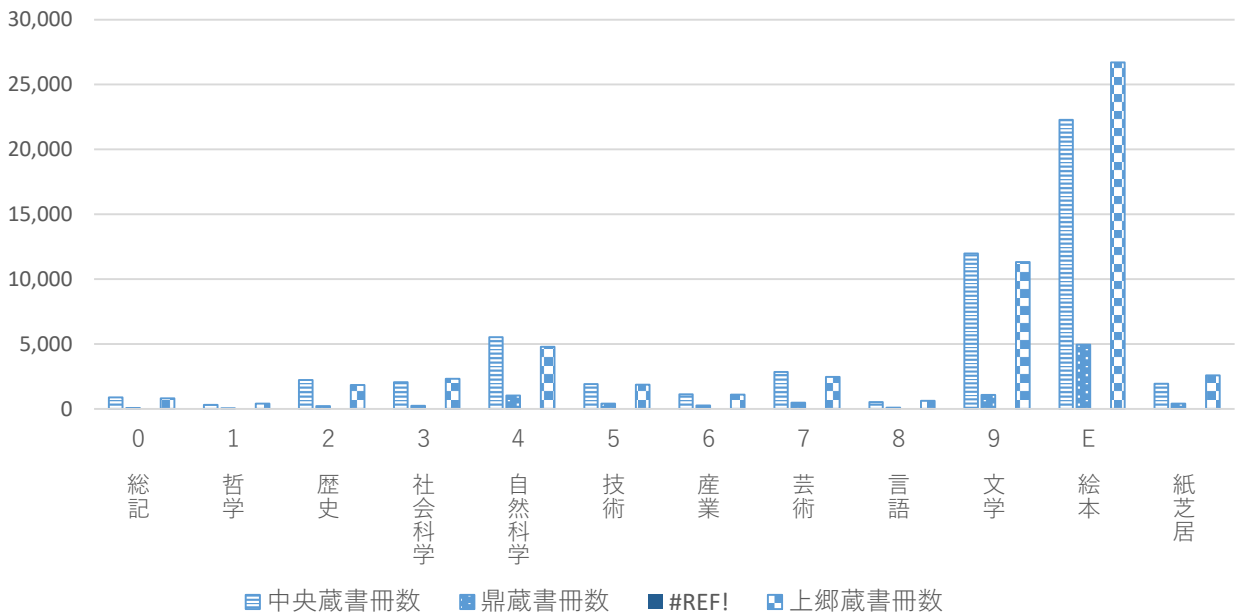
(ウ)-2 【児童書 分類別】 令和4年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		3館計	
蔵書冊数	77,303		14,342		82,042		173,687	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	878	1.1%	72	0.5%	812	1.0%	1,762	1.0%
1 哲学	317	0.4%	61	0.4%	403	0.5%	781	0.4%
2 歴史	2,231	2.9%	224	1.6%	1,836	2.2%	4,291	2.5%
3 社会科学	2,050	2.7%	245	1.7%	2,319	2.8%	4,614	2.7%
4 自然科学	5,522	7.1%	1,026	7.2%	4,780	5.8%	11,328	6.5%
5 技術	1,907	2.5%	400	2.8%	1,865	2.3%	4,172	2.4%
6 産業	1,117	1.4%	265	1.8%	1,111	1.4%	2,493	1.4%
7 芸術	2,856	3.7%	473	3.3%	2,460	3.0%	5,789	3.3%
8 言語	534	0.7%	90	0.6%	620	0.8%	1,244	0.7%
9 文学	11,981	15.5%	1,070	7.5%	11,325	13.8%	24,376	14.0%
E 絵本	22,272	28.8%	4,961	34.6%	26,719	32.6%	53,952	31.1%
紙芝居	1,943	2.5%	403	2.8%	2,584	3.1%	4,930	2.8%

* 上記に含まれない資料あり

* ヤングアダルト・ティーンズの児童書を含む

3館 児童書 分類別蔵書冊数グラフ



②令和4年度リクエスト購入冊数

(単位:冊)

受入館	中央	駅前	鼎	上郷	分館合計	合計
リクエスト購入冊数 (割合)	1,864 (20.8%)	200 (35.3%)	79 (7.0%)	511 (11.8%)	809 (15.1%)	3,463 (17.0%)
購入冊数	8,966	566	1,131	4,327	5,331	20,321

③令和4年度 受入新聞と雑誌等逐次刊行物

	中央	駅前	鼎	上郷
新聞継続受入数	21 紙	-	7紙	11 紙
雑誌継続受入数	192 誌	10 誌	42 誌	73 誌

* 詳細は図書館、または図書館ホームページでご確認ください。

令和4年度 新規受入雑誌・新聞 (㊦は寄贈雑誌)

中央 「月刊ホビージャパン」「FUDGE (ファッジ)」「Casa BRUTUS (カーサブルータス)」「ハーバードビジネスレビュー」「モノ・マガジン」「時空旅人」「kotoba (コトバ)」「OCEANS (オーシャンズ)」「cafe-sweets(カフェスイーツ)」

㊦「MOP (エム・オー・ピー)」㊦「JICA Magazine (ジャイカマガジン)」

駅前 「CUT」「SS(スモールエス)」「PASH!」「FINEBOYS」「ファミ通」「mini」㊦「MOP」

④令和4年度 郷土資料の製本数

複製版製本	6 冊
修理製本	10.冊

⑤令和4年度視聴覚資料受入数と年度末数

(単位:点)

		紙芝居	マイクロフィルム	AV 資料						計
				CD	カセット	ビデオ	DVD	デジタル CD	デジタル DVD	
R4年 受入数	中央	30	0	3	0	1	18	4	0	26
	駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼎	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	上郷	40	0	13	0	0	5	0	0	18
	合計	70	0	16	0	1	24	4	0	45
R4年 度末数	中央	1,942	947	343	60	186	744	62	10	1,405
	駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼎	403	0	11	0	1	26	0	0	38
	上郷	2,584	0	607	970	8	77	1	0	1,663
	合計	4,929	947	961	1,030	195	847	63	10	3,106

⑥令和4年度寄贈資料受入冊数

(単位:冊)

館	中央	駅前	鼎	上郷	分館	合計
冊数	1,139	32	82	274	709	2,236

⑦令和4年度 除籍本の市民還元冊数

* 常設リユース

(単位:冊)

館	中央	駅前	鼎	上郷	合計
冊数	5,072	-	3,275	860	9,207

* 図書館還元図書市

9月2日～9月7日(関係機関の内覧8月31日～9月1日) 1,869冊

(3) 利用の状況

①令和4年度 貸出利用統計

*「子ども」は15歳以下 以降の統計についても同様とする

(単位:人・冊)

	中央	駅前	鼎	上郷	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	分館計	合計	
開館日数(日)	290	310	283	282	98	98	92	90	158	97	89	千代 ⁹⁶ 千栄 ⁴⁸	98	149	100	97	147	246	259	272	-	-	
利用登録者(人)	子ども	2,919	17	1,198	1,302	83	52	51	67	485	102	57	65	71	260	60	83	95	406	11	31	1,979	7,415
	大人	14,202	108	2,130	3,461	91	57	59	64	209	91	79	61	64	249	60	54	82	340	12	32	1,604	21,505
	団体	252	1	75	274	3	2	2	1	5	10	6	12	14	4	14	17	14	17	0	5	126	728
	計	17,373	126	3,403	5,037	177	111	112	132	699	203	142	138	149	513	134	154	191	763	23	68	3,709	29,648
貸出利用者(人)	子ども	14,244	1,502	5,895	7,367	836	469	480	467	2,616	857	394	794	589	2,890	610	815	724	2,429	69	295	15,334	44,342
	大人	76,727	5,044	15,970	27,065	1,875	657	750	701	2,117	1,126	818	873	773	3,247	668	556	766	2,662	249	268	18,106	142,912
	団体	1,366	63	514	1,559	16	30	19	12	76	73	31	116	146	75	92	115	174	93	7	42	1,117	4,619
	計	92,337	6,609	22,379	35,991	2,727	1,156	1,249	1,180	4,809	2,056	1,243	1,783	1,508	6,212	1,370	1,486	1,664	5,184	325	605	34,557	191,873
貸出冊数(冊)	子ども	69,196	6,616	24,295	33,514	2,040	1,721	1,512	1,559	9,305	2,367	1,049	2,749	2,128	10,204	1,970	1,929	2,618	8,997	166	560	50,874	184,495
	大人	255,232	14,750	50,861	82,771	3,676	1,944	2,304	1,613	7,140	2,982	2,358	2,628	2,222	10,427	1,657	1,518	2,039	9,010	669	670	52,857	456,471
	団体	8,216	468	4,535	19,201	154	428	381	661	1,600	723	546	2,224	3,045	1,166	2,429	1,749	2,806	2,234	182	365	20,693	53,113
	計	332,644	21,834	79,691	135,486	5,870	4,093	4,197	3,833	18,045	6,072	3,953	7,601	7,395	21,797	6,056	5,196	7,463	20,241	1,017	1,595	124,424	694,079

①-2 令和4年度 年齢別利用状況

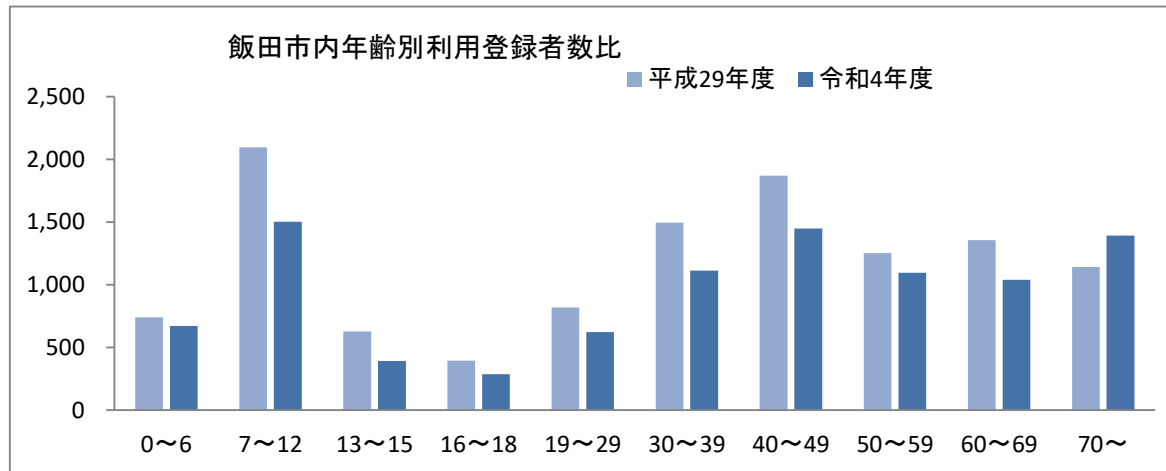
* 中央・県・上郷・駅前図書館の貸出利用状況

* 貸出利用者数は飯田市外利用者を含む

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:中央	4,512	7,963	1,769	14,244	937	4,575	9,708	16,470	13,919	13,882	17,236	76,727	90,971
貸出利用者数:駅前	53	703	746	1,502	448	442	899	1,654	857	322	422	5,044	6,546
貸出利用者数:県	2,607	2,794	494	5,895	191	898	2,667	3,115	2,581	2,843	3,675	15,970	21,865
貸出利用者数:上郷	1,864	4,590	913	7,367	616	1,201	3,933	5,096	5,613	4,913	5,693	27,065	34,432
貸出利用者数:4館計	9,036	16,050	3,922	29,008	2,192	7,116	17,207	26,335	22,970	21,960	27,026	124,806	153,814
飯田市内利用登録者数(a)	672	1,503	391	2,566	285	623	1,112	1,447	1,096	1,038	1,392	6,993	9,559
年齢別飯田市人口(R4.3)(b)	4,829	5,098	2,766	12,693	2,724	9,065	9,159	12,181	12,647	12,459	25,629	83,864	96,557
利用登録者数(a)／人口(b)	13.9%	29.5%	14.1%	20.2%	10.5%	6.9%	12.1%	11.9%	8.7%	8.3%	5.4%	8.3%	9.9%

平成29年度 年齢別利用状況

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:3館計	7,895	18,987	4,824	31,706	2,894	7,907	18,330	24,977	20,167	24,299	18,322	116,896	148,602
飯田市内利用登録者数(c)	740	2,096	628	3,464	393	818	1,496	1,869	1,251	1,354	1,141	8,322	11,786
年齢別飯田市人口(H30.3)(d)	5,892	5,534	2,937	14,363	3,124	9,633	10,547	13,424	12,097	14,327	24,497	87,649	102,012
利用登録者数(c)／人口(d)	12.6%	37.9%	21.4%	24.1%	12.6%	8.5%	14.2%	13.9%	10.3%	9.5%	4.7%	9.5%	11.6%



① -3 利用登録者数内訳

(ア) 令和4年度新規登録者数

単位個人(人)

	中央	駅前	鼎	上郷	分館	合計
個人(子ども)	240	13	97	138	596	1,084
(大人)	725	103	64	126	392	1,410
団体	13	2	1	4	14	34
合計	978	118	162	268	1,002	2,528

(イ) 飯田市在住者登録者数・令和4年度内に利用した登録者数 (個人)

単位 (人)

	中央	駅前	鼎	上郷	分館	合計	
貸出利用登録者数(累計) 市外含む A	17,121	125	3,328	4,763	3,583	28,920	(a)
Aのうち R4年度に本を借りた利用登録者数 市外含む B	7,110	109	1,297	2,131	3,583	14,230	(b) (a)のうち R4 年度に 本を借りた利用登録者 の割合 (b)/(a) 49.2%
Aのうち 飯田市民の 利用登録者数 C	14,909	112	3,193	4,342	3,583	26,139	(c) (a)のうち 飯田市民の 利用登録者の割合 (c)/(a) 90.4%
Cのうち R4年度に本を借りた飯田市民の 利用登録者数 D	6,262	97	1,250	1,950	3,583	13,142	(d) R4 年度に本を借りた飯 田市民の利用登録者 の 飯田市人口に対す る登録割合 (d)/(e) 13.6%

※飯田市人口 96,557 人 (令和5年3月末現在) (e)

① -4 令和4年度来館者数(中央図書館のみ)

	R4	R3	R2	R1
来館者数(人)	114,653	125,643	118,555	(139,114)*
開館日数(日)	290	290	291	290

*令和元年度は外壁改修工事に伴う正面玄関閉鎖のため、12月に7日間カウントなし

② 令和4年度 予約、レファレンス(調査相談)等

(ア) 予約数

単位(冊)

		中央	駅前	鼎	上郷	分館	R4計	R3	前年比
予約総件数		34,354	2,123	12,746	12,668	5,487	67,378	67,214	100.2%
個人	WEB	23,212	1,906	8,888	8,867	—	42,873	40,186	106.6%
	OPAC	1,973	131	334	1,049	—	3,487	4,172	83.5%
	窓口ほか	8,884	51	2,866	2412	—	15,278	16,175	94.4%
団体		285	35	658	340	—	2,097	1,675	125.1%

(イ) 中央館から分館への貸出冊数

単位(冊)

	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代
R2	685	61	224	230	298	820	552	71
R3	539	147	170	131	255	593	453	36
R4	568	44	198	130	314	745	373	21

	龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	計
R2	335	657	186	186	639	1,422	17	6	6,698
R3	234	590	243	368	551	1,303	14	21	5,648
R4	192	757	287	398	479	1,350	11	24	5,891

(ウ) レファレンス(調査相談)サービス件数

単位(件)

	中央	駅前	鼎	上郷	R4計	R3
レファレンス総件数	1,974	15	174	173	2,336	2,259
うち口頭	1,889	15	169	168	2,241	2,119
うち電話・FAX	72	0	5	5	82	105
うちメール・文書	13	0	0	0	13	35

(エ) 相互貸借

単位(冊)

	中央	鼎	上郷	R4計	R3
貸出冊数	333	4	58	395	620
借受冊数	427	129	45	601	650

(オ) 複写サービス

・館内資料

	中央	鼎	上郷	R4計	R3
件数	1,678	73	217	1,968	1,544
枚数	11,772	220	693	12,685	14,217

・他館資料(複写取り寄せ)

	中央	鼎	上郷	R4計	R3
件数	66	0	0	66	25

③ 中央図書館 新聞閲覧システム等の利用

(ア) 中央図書館新聞閲覧システム等の利用数

		新聞(現物)閲覧 (人)	新聞閲覧システム 信毎データベース (人)	国会図書館デジタル 化資料送信 (件)
件数	R2 年度	336	83	87
	R3 年度	460	109	188
	R4年度	564	128	25

- ・新聞閲覧システムによるデジタル化した郷土新聞の利用が増加、調べ物などで便利に使っていただいている。令和4年度には、新聞閲覧システムの更新を行った。
- ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスは、令和4年5月より個人利用が可能となったため図書館での利用が減ったと思われる。

(イ) 令和4年度デジタル化事業

デジタル化資料	データ搭載内容
南信州新聞	令和2年1月～令和3年12月
郷土AV資料 カセットテープ 35本 オープンリール5本	「尚志会解散式」等

④ ホームページによる情報発信

幅広い情報発信の基盤となるよう、ページをメインページ、地域資料ページ、子どもの読書ページの3つで構成している。地域資料ページでは、地域資料ポータルとして、飯田市立図書館が所蔵する貴重資料の検索システムを核に、テーマ・地区別のブックリスト、地域研究のためのリンク集を提供している。

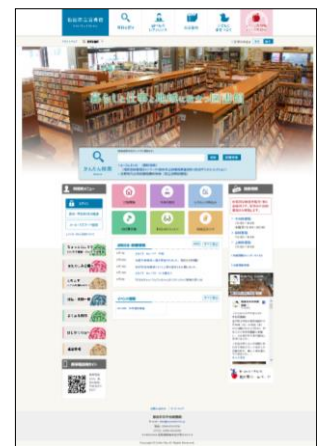
(ア) 図書館ホームページアクセス数

アクセス数	140,556 件
-------	-----------

※トップページを経由しないアクセスも含む。

(イ) Facebookページアクセス数

アクセス数	14,860 回
アクセス者数	13,151 人



⑤南信州図書館ネットワーク

平成 23 年 7 月ネットワーク稼働、平成 26 年 7 月豊丘村加入、平成 29 年 7 月喬木村加入

(ア)南信州図書館ネットワーク内自治体間貸出・借受の状況

		貸出			借受		
		R2年度	R3年度	R4年度	R2年度	R3年度	R4年度
飯田市	冊数(冊)	14,621	14,779	15,257	20,794	22,342	23,186
	割合(%)	35.7	34.1	34.4	50.8	51.5	52.3
松川町	冊数(冊)	13,430	15,064	14,917	6,941	6,445	6,925
	割合(%)	32.8	34.8	33.7	16.9	14.9	15.6
高森町	冊数(冊)	5,784	5,813	6,053	6,833	8,198	8,260
	割合(%)	14.1	13.4	13.7	16.7	18.9	18.7
豊丘村	冊数(冊)	2,925	3,120	3,329	4,874	4,800	4,521
	割合(%)	7.1	7.2	7.5	11.9	11.1	10.2
喬木村	冊数(冊)	4,203	4,570	4,744	1,521	1,561	1,408
	割合(%)	10.3	10.5	10.7	3.7	3.6	3.2
合計	冊数(冊)	40,963	43,346	44,300	40,963	43,346	44,300

(イ)各館の蔵書、利用状況

	蔵書冊数 (R5.3)		R4 貸出冊数(冊)		R4 予約数(冊)	
飯田市:図書館	854,844		569,655	分館の貸出を除く	67,378	
松川町	131,019		120,828		9,326	
高森町	91,018	時の駅含む	95,894		9,774	
喬木村	85,635		45,644		1,676	
豊丘村	74,842		65,268		5,823	
飯田市:歴研	16,527					
飯田市:美博・柳田	36,374					
飯田市:考古博	9,406					
合計	1,299,665		897,289		93,977	
備考	南信州図書館ネットワークに登録されている蔵書数		飯田市の分館はコンピューターシステムで貸出を行っていない		飯田市の予約数は、分館が中央館から取り寄せた数も含む	

⑥貸出冊数の推移

(単位 冊)

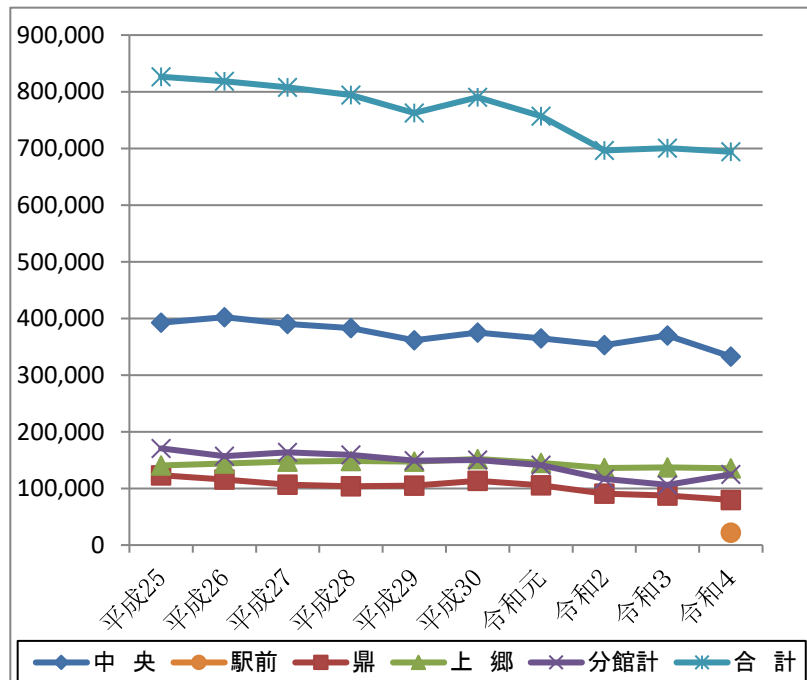
	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	前年比	5年前比
中央	392,296	402,133	389,974	382,896	361,222	375,041	364,825	353,170	369,821	332,644	89.9%	92.1%
鼎	123,206	115,594	106,470	103,860	105,018	113,535	105,539	90,563	87,307	79,691	91.3%	75.9%
上郷	140,330	143,840	147,133	148,204	147,390	151,881	145,190	136,057	137,104	135,486	98.8%	91.9%
駅前										21,834	-	-
3館計	655,832	661,567	643,577	634,960	613,630	640,457	615,554	579,790	594,232	569,655	95.9%	92.8%
羽場	11,013	9,598	8,277	8,802	8,023	7,956	6,710	6,320	5,163	5,870	113.7%	73.2%
丸山	4,196	2,169	2,573	3,103	3,487	4,237	4,172	2,814	2,984	4,093	137.2%	117.4%
東野	8,320	6,706	6,225	6,020	5,745	5,742	5,938	5,206	4,307	4,197	97.4%	73.1%
座光寺	6,760	5,454	4,853	5,434	5,278	5,661	5,223	4,769	4,031	3,833	95.1%	72.6%
松尾	16,605	16,845	19,023	17,832	16,163	15,849	14,684	14,250	13,322	18,045	135.5%	111.6%
下久堅	11,619	10,568	12,756	15,458	13,195	12,110	8,738	7,685	6,200	6,072	97.9%	46.0%
上久堅	4,565	2,413	4,254	4,673	4,741	5,235	5,570	4,041	3,962	3,953	99.8%	83.4%
千代	5,461	5,705	6,881	6,455	6,469	8,434	7,435	6,886	5,255	7,601	144.6%	117.5%
龍江	7,495	7,228	7,572	7,722	8,047	7,570	7,656	6,205	5,926	7,395	124.8%	91.9%
竜丘	26,389	25,292	23,197	20,747	17,180	18,943	17,120	17,006	16,914	21,797	128.9%	126.9%
川路	6,665	7,134	8,068	7,718	7,466	6,560	6,947	5,948	5,009	6,056	120.9%	81.1%
三穂	8,770	9,625	9,972	8,975	8,118	7,889	6,825	4,711	4,497	5,196	115.5%	64.0%
山本	11,114	10,857	11,563	11,165	12,081	11,013	9,768	8,237	7,429	7,463	100.5%	61.8%
伊賀良	37,695	32,686	34,620	31,604	29,656	29,429	31,124	19,546	18,577	20,241	109.0%	68.3%
上村	1,161	1,535	1,781	1,612	1,634	1,389	1,467	1,546	1,195	1,017	85.1%	62.2%
南信濃	2,805	3,010	2,309	1,923	1,879	1,978	1,948	1,713	1,490	1,595	107.0%	84.9%
分館計	170,633	156,825	163,924	159,243	149,162	149,995	141,325	116,883	106,261	124,424	117.1%	83.4%
合計	826,465	818,392	807,501	794,203	762,792	790,452	756,879	696,673	700,493	694,079	99.1%	91.0%

⑦貸出利用者数の推移

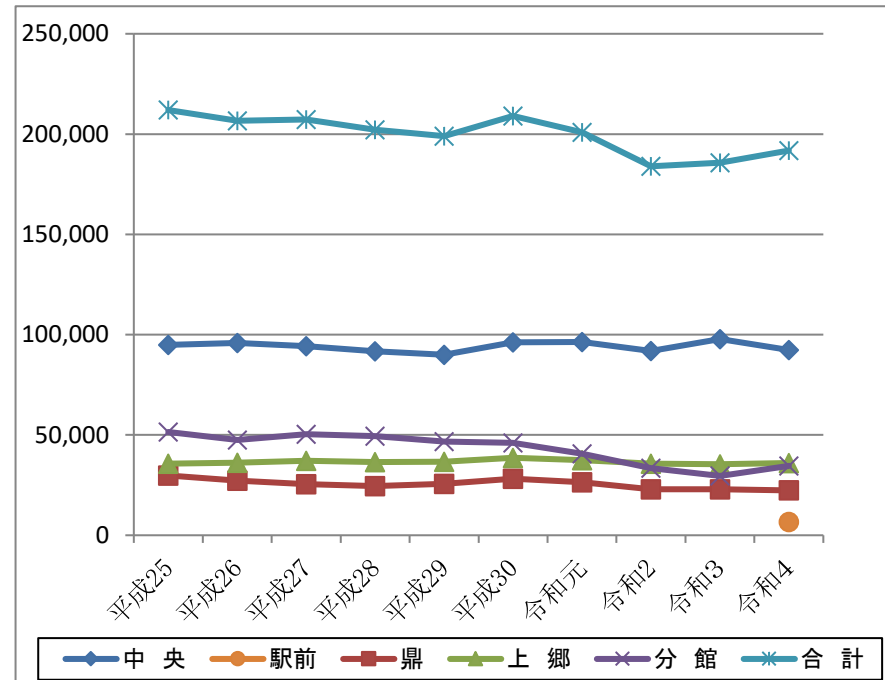
(単位 人)

	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	前年比	5年前比
中央	94,961	95,798	94,238	91,668	90,001	96,158	96,327	91,888	97,821	92,337	94.4%	102.6%
鼎	29,813	27,174	25,487	24,524	25,684	28,127	26,372	22,901	22,969	22,379	97.4%	87.1%
上郷	35,734	36,109	37,200	36,502	36,623	38,626	37,511	35,722	35,422	35,991	101.6%	98.3%
駅前										6,609	-	-
分館	51,489	47,569	50,366	49,411	46,728	46,123	40,615	33,425	29,589	34,557	116.8%	74.0%
合計	211,997	206,650	207,291	202,105	199,036	209,034	200,825	183,936	185,801	191,873	103.3%	96.4%

貸出冊数の推移



貸出利用者数の推移



(4) 障がい者・高齢者サービス

①録音図書貸出タイトル数

	R4 年度	R3 年度	R2 年度
中央	1,480	1,449	2,115
鼎	350	355	380

②録音図書貸出利用者数

	R4 年度	R3 年度	R2 年度
中央	859	827	959
鼎	350	355	380

③録音図書相互貸借件数(借受) ※サピエダウンロードを含む

	R4 年度	R3 年度	R2 年度
中央	289	280	358

④障がい者用資料製作状況

(ア) 令和4年度 録音図書製作数

	CD タイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	92	0	0

(イ) 令和4年度 録音雑誌・新聞等製作数

	タイトル数	CD 枚数	テープ本数
中央	274	633	0
鼎	64	304	46

(ウ) 令和4年度末 録音図書蔵書数

	CD タイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	1,952	2,551	22,025

⑤録音図書用資材の寄贈

11月17日(木)に、毎年寄贈をいただいている飯田ライオンズクラブ様より、今年度で39回目となる資材の寄贈をいただいた。 寄贈内容 郵送用布封筒 30個

⑥大活字本

	中央	駅前	鼎	上郷	合計
R4年度 受入冊数	107	0	0	0	107
R4年度末 蔵書冊数	1,254	0	27	1,045	2,326
R4年度 貸出冊数	2,619	2	316	346	3,283

(5) 多文化サービス

英語教育への関心から、英語絵本が利用されている。リクエストにより購入を始めた英語多読向け図書を中央・上郷図書館で引き続き購入を行っている。外国籍の方による中国の絵本・文芸書利用も多い。駅前図書館では、飯田国際交流推進協会が主催する、外国の料理と文化を学ぶ講座に合わせ、その国の文化などを紹介し理解を深めるための図書の紹介を行っている。

①令和4年度 外国語図書 貸出冊数

	英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
中央	1,042	69	15	2	0	11	8	1,147
駅前	31	3	0	0	0	0	0	34
県	15	4	0	0	0	0	0	19
上郷	219	3	0	0	0	0	0	222
合計	1,307	79	15	2	0	11	3	1,422

②外国語図書 蔵書冊数

		英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
R4年度 受入冊数	中央	8	9	3	0	0	0	10	29
	駅前	58	21	1	0	0	2	1	83
	県	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	14	0	0	0	0	0	0	14
	合計	80	30	4	0	0	2	11	127
R4年度末 蔵書冊数	中央	1,394	1,109	90	11	4	283	26	2,917
	駅前	97	21	1	0	0	2	1	122
	県	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	1,191	9	9	48	17	28	42	1,344
	合計	2,682	1,139	100	59	21	313	69	4,383

(6) 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」

長野県内の市町村と県が協働で電子書籍を提供する「デジとしょ信州」が、令和4年8月5日からサービスを開始した。メディアドゥによる「Over Drive Japan」の電子書籍を提供している。

インターネット接続により、いつでもどこでも本を借りて読書ができる電子図書館として利用いただいている。

飯田市の利用状況

(R5.3月末現在)

利用登録者数	貸出件数
163人	546件

(7) 図書館サービス指数

項目		R4 年度	R3 年度	R2 年度	人口 8～10 万規模の市町村平均 (R3 年度)
中央・県・上郷の開館日数 (平均)		285 日	285 日	283 日	平均 (R3 年度)
市民 1 人あたりの蔵書冊数	$\frac{\text{蔵書冊数 (B)}}{\text{人口 (A)}}$	8.85 冊	8.57 冊	8.44 冊	4.11 冊
市民 1 人あたりの年間増加冊数	$\frac{\text{受入冊数 (C)}}{\text{人口 (A)}}$	0.34 冊	0.25 冊	0.41 冊	0.11 冊
市民 1 人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{人口 (A)}}$	6.64 冊	6.66 冊	6.55 冊	5.5 冊
市民 1 人あたりの図書購入費	$\frac{\text{図書購入費 (F)}}{\text{人口 (A)}}$	323 円	320 円	320 円	234 円
1 人 1 回あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{個人利用者数 (H)}}$	3.34 冊	3.58 冊	3.60 冊	
図書の回転率	$\frac{\text{全館総貸出数 (K)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	81.2%	83.6%	83.4%	
開架率	$\frac{\text{開架図書冊数 (I)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	56.3%	56.6%	56.5%	
利用登録率	$\frac{\text{個人登録者数 (J)}}{\text{人口 (A)}}$	32.8%	32.4%	34.4%	
職員の司書率	$\frac{\text{司書有資格者数 (M)}}{\text{職員数 (L)}}$	88.0%	91.7%	84.0%	
職員一人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{4 館総貸出冊数 (N)}}{\text{職員数 (L)}}$	22,786 冊	24,760 冊	23,192 冊	

※人口 8～10 万規模の市町村平均数値 (R2 年度) :『日本の図書館 2021』(日本図書館協会発行)より

◆ サービス効果

令和 3 年度 購入図書平均単価 (F/D)	×	市民一人あたり 貸出冊数 (E/A)	－	市民一人あたり 図書館費 (G/A)	=	サービス効果
1,535 円	×	6.64 冊	－	1,780 円	=	8,412 円

*この指標は、総供給数から総経費を引き、市民 1 人当たりの図書館サービスを金額で示したもの。

*基礎数値 (令和 4 年 3 月末日現在)

中央・駅前・県・上郷・16 分館含む

A : 人口	96,557	B : 蔵書冊数	854,844	C : 受入冊数	33,005
D : 購入冊数	20,321	E : 個人貸出冊数	640,966	F : 図書購入費	31,190,254*
G : 図書館費	171,845,621*	H : 個人利用者数	191,873	I : 開架図書冊数	481,464
J : 個人登録者数	31,681	K : 全館総貸出数	694,079	*F, G は決算額	

中央・駅前・県・上郷 (4 館) のみ

L : 職員数	25	M : 司書有資格者数	22	N : 4 館総貸出冊数	569,655
---------	----	-------------	----	--------------	---------

開館日数 : 中央 290 日 駅前 310 日 県 283 日 上郷 282 日 分館平均 106 日

(8) 令和4年度 貸出ベスト(中央・駅前・鼎・上郷)

①一般書

順位	書名	著者名	貸出数
1	同志少女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬	126
2	透明な螺旋	東野 圭吾	112
3	マスカレード・ゲーム	東野 圭吾	99
4	52 ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	88
4	三千円の使いかた	原田 ひ香	88
6	幸村を討て	今村 翔吾	87
7	希望の糸	東野 圭吾	86
8	夜に星を放つ	窪 美澄	83
9	もう別れてもいいですか	垣谷 美雨	82
10	おいしいごはんが食べられますように	高瀬 隼子	80
10	子宝船	宮部 みゆき	80

②郷土資料

順位	書名	著者名	貸出数
1	飯田・上飯田の歴史 上・下	飯田市歴史研究所	35
2	信州の秘境駅・小駅を巡る	久保田 稔	33
3	飯田城ガイドブック 改訂版	飯田市美術館	30
3	みるよむまなぶ飯田・下伊那の歴史	飯田市歴史研究所	30
5	飯田線 そう別冊		27
5	(写真集)飯田線モノクロームの残像	上島 幸隆	27
5	旅と鉄道 2014.September		27
8	飯田線百景	星野 昌彦	26
8	街道を歩く	前田 典子	26
8	週刊JR全駅・全車両基地 No.24		26
8	週刊JR全駅・全車両基地 No.51		26
8	信州四季の駅旅	越 信行	26
8	旅と鉄道 2013.September		26
8	旅と鉄道 2015.September		26
8	旅と鉄道 2006年冬増刊		26
8	長野電鉄の75年	小林 宇一郎	26
8	水戸義軍と信濃路	小林 郊人	26

③児童書

順位	書名	著者名	貸出数
1	はじめてのキャンプ	林 明子	111
2	みどりいろのたね	たかどのほうこ	90
3	番ねずみのヤカちゃん	ウィルバー	80
4	おかしなゆきふしぎなこおり	片平 孝	76
5	みしのたくかにと	松岡 享子	75
6	はれときどきぶた	矢玉 四郎	69
6	ふしぎ駄菓子屋銭天堂にようこそ	廣嶋 玲子	69
8	こだぬきコロッケ	ななもりさちこ	68
9	ゴインキョとチーズどろぼう	エミリー・ロッダ	66
9	みんなのおばけずかん	斉藤 洋	66

④絵本

順位	書名	著者名	貸出数
1	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸	340
2	きゅつきゅつきゅつ	林 明子	317
3	くだもの	平山 和子	299
4	ころころころ	元永 定正	263
4	どうぶつのおかあさん	藪内 正幸	206
6	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	202
7	おべんとう	小西 英子	200
8	おにぎり	平山 和子	195
9	どろんこハリー	ジーン・ジオン	179
10	バムとケロのにちようび	島田 ゆか	174

2 飯田駅前図書館（中央図書館飯田駅前分室）開館

(1) 「ムトスぷらざ」開館の経過

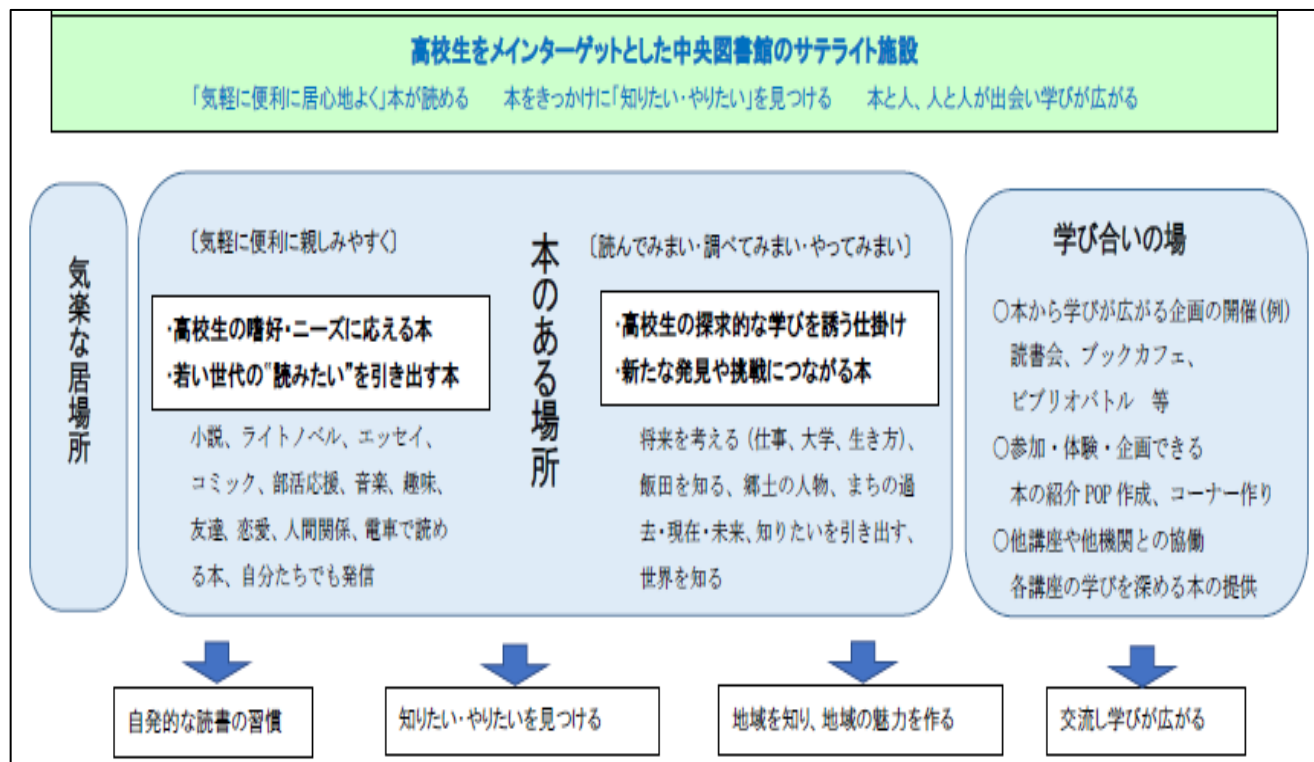
2018年(平成30年)9月に飯田駅前にあった大型商業施設ピアゴ飯田駅前店が閉店したことに対して、市民の皆さんから一刻も早い後利用の声があがっていた。その後、建物を取得した吉川建設株式会社と、飯田市が連携して、建物を再生利用し「丘の上結いスクエア」として再開発することになった。

飯田市では「ムトス」を合言葉に、愛する地域を想い、自分からできることをやってみようという自発的な意志や意欲、具体的な行動による様々なムトス飯田事業をはじめとして、ムトスの精神よる地域づくりが行われてきている。このムトスの精神で取り組む活動を支援する拠点として、「丘の上結いスクエア」の2・3階に、飯田市公民館機能、図書館機能、平和学習機能、学習支援機能、次世代学習交流支援機能、多文化共生推進機能、内外の連携・交流推進機能等を設置し、多様な主体の活動(やりたいこと)を支援できる公共空間「ムトスぷらざ」とすることになった。

(2) 飯田駅前図書館コンセプト

JR 飯田駅前という高校生が利用しやすい場所に図書館分室を設置することで、読書から離れがちな年代である高校生や若い世代が気軽に本に親しむ機会をつくることを狙いとした。

また、多様な機能が備わる公共空間へ中央図書館のサテライト機能を設置することで、本や高校生の求める情報の提供を通して学習交流や活動を支援していくことを重視した取組も展開していく。



(3) 施設の概要

中央図書館と図書館システムを結び、図書館の基本機能である貸出・返却・予約・レファレンス等のサービスの提供を行う。中央図書館をはじめ南信州図書館ネットワーク参加図書館の蔵書を取り寄せて借りることもできる。また、複合施設の多様な機能を生かし、学びを深め、新たな発見や挑戦に繋がるような取組を行う。

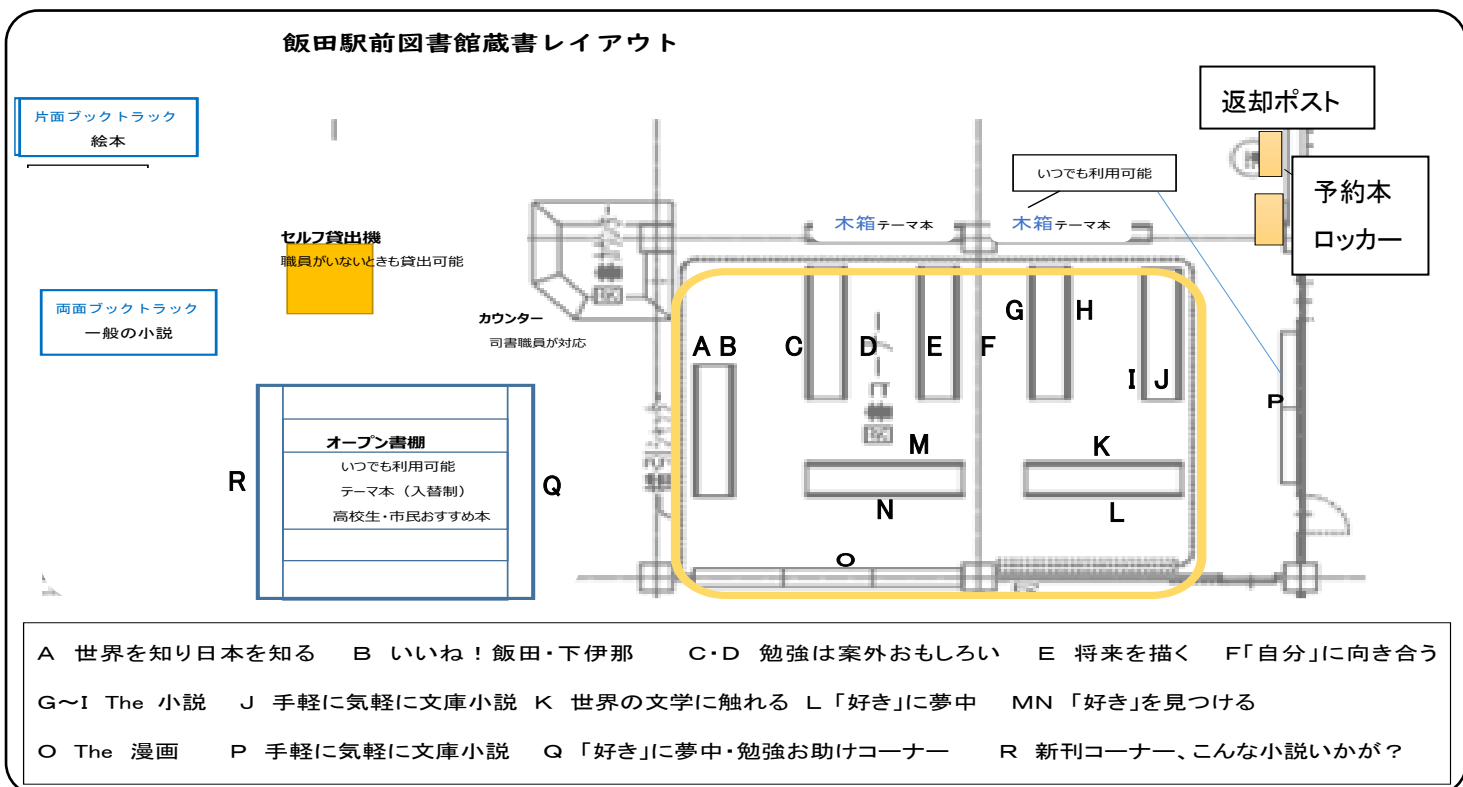
- ・名 称 飯田駅前図書館
- ・開館時間 午前8時30分から午後10時まで
- ・休館日 12月29日から1月3日まで
- ・司書職員配置時間 月・水・金曜日 午後3時から8時まで
土・日曜日 午前10時から午後6時まで
祝日 土・日曜日の祝日は配置、その他の祝日は配置なし
- ・公共空間（創発エリア）利用時間内にはオープン書棚の本をいつでも読むことができ、セルフ貸出機で借りることができる。また、職員がいなくても予約本を受け取るができる予約本受け取りロッカーを設置した。

(4) 蔵書

- ・蔵書冊数 11,517冊（令和5年3月末現在）

いつでも利用できるオープンスペースの書棚と職員がいる時に利用できる書棚がある。高校生が親しみやすい本、学びを支える本、進路を考える本など高校生の生活に寄り添った本を、購入または中央・県・上郷図書館から移設して設置した。

本の配置は分類番号順ではなく、テーマを設けて配置した。蔵書のレイアウトとテーマは次の図の通り。



(5) 令和4年度実施事業

	事業名	内容	日時	参加人数(人)
①	高校図書委員交流会(7校)	図書委員活動の交流	8月10日	29
②	歴史を語らNIGHT	歴史上の人物トーク	10月14日	2
③	飯田城の遺構を探るまちあるき	まちあるき	11月3日	6
④	Join us!いいだLib	駅前図書館の新春企画の 検討、ブッカーかけ、本の紹介	12月4日 12月16日 1月29日	8
⑤	新春・雑誌付録プレゼント	抽選で雑誌付録のプレゼント	1月4日～	88
⑥	作家・山口タオ講演会	「想像力」の講演会	3月25日	26

(6) テーマ本の展示

連携テーマ本(18回)

	連携先	テーマ	場所	展示期間
①	飯田女子高校探究学習	シードル	2階シェアスペース	6/4～6/7
②	喫茶山雅	松本山雅パブリックビューイング	2階多目的ホール	6/5～6/13
③	中部地区大学展	大学案内、進路関連	3階オープンスペース	6/19～6/25
④	VC長野トライデンツ	バレエ	2階フリースペース	6/25～7/1
⑤	結いターン推進室 「いいだ面白仕事人トーク」	地方起業	2階フリースペース	7/25
⑥	松本大学ローカルSDGs人材育成講座	SDGs	2階フリースペース	7/30
⑦	市民大学講座 「南信州の風流踊り」	和合の念仏踊り、 新野の盆踊り	2階フリースペース	10/5～10/12
⑧	市民大学講座 「みんながつくる社会へ」	公民館活動、生涯学習	2階フリースペース	10/12～10/19
⑨	市民大学講座 「城下町飯田と飯田藩」	飯田城	2階フリースペース	10/27～11/2
⑩	市民大学講座 「文明とエネルギー」	エネルギー、小水力発電	2階フリースペース	11/5～11/12
⑪	共生協働推進課・南信州基金	NPO活動	2階フリースペース	11/9～
⑫	市民大学講座 「時代の流れに沿う教育」	信濃教育会、下伊那教育会	2階フリースペース	11/26～
⑬	信州ブレイブウォリアーズ・パブリックビューイング	バスケットボール	2階フリースペース	1/29
⑭	飯田国際交流(中国)	中国の文化、中華	2階キッチン	2/3～2/5

		料理		
⑮	飯田国際交流（フランス）	フランスの文化、フランス料理	2階キッチン	2/17～2/19
⑯	共生協働推進課 「女性の活躍セミナー」	フレームワーク、女性の働き方、起業	2階フリースペース	2/15～3/10
⑰	保護猫イベント	保護猫、保護犬、動物の飼い方	2階フリースペース	2/20～2/25
⑱	飯田国際交流（タイ）	タイの文化、タイ料理	2階キッチン	3/11～

図書館書棚テーマ本（13回）

	テーマ	内容	展示場所	展示期間
①	書架案内	飯田駅前図書館の書架案内	木箱①	5/19～7/15
②	勉強お助けコーナー	教科関連本	Qの棚	5/19～
③	こんな小説いかが？	小説	木箱②	5/19～8/10
④	選挙	選挙・政治	Rの棚	6/25～7/11
⑤	南信美術展	郷土の美術家	Rの棚	7/2～7/11
⑥	書道展	書道（書き方・図録）	Rの棚	7/11～7/20
⑦	職場体験高校生	飯田OIDE長姫高校生徒おすすめ本	木箱①	7/15～8/10
⑧	図書委員会交流会	高校図書委員おすすめ本	木箱①	8/10～10/7
⑨	職場体験中学生	飯田西中学校生徒おすすめ本	木箱①	10/7～11/30
⑩	クリスマス	クリスマスアドベントカレンダー紹介本	木箱①	11/30～2/24
⑪	Join us!いいだLib	参加中学生おすすめ本	木箱②	12/28～
⑫	スヌーピー	スヌーピー	Qの棚	1/13～2/17
⑬	自殺対策月間	保健課連携	木箱①	2/24～3/31

(7) 予約本ロッカー稼働状況

予約本ロッカー受渡し人数	予約本ロッカー受渡し冊数
981人	1,660冊

3 令和4年度 実施事業

(1) 行事、連携事業等（中央・駅前・鼎・上郷）

*駅前図書館実施行事の数値は「2 飯田駅前図書館開館」から再掲。内容は2章を参照。

(ア) 講座・行事・読書活動推進事業等

【一般向け】

		中央		駅前		鼎		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	文章講座							11	114	11	114
②	ビジネス支援講演会	1	40							1	40
③	録音図書製作ボランティア初心者講座	9	23							9	23
④	新春おたのしみ本	1	30			1	30	1	65	3	125
	計	11	93			1	30	12	179	24	302

①文章講座

第39期 令和4年5月～令和5年3月 受講者数：14名

会場：上郷図書館 講師：鎌倉貞男氏

②ビジネス支援講演会「SDGs とビジネス～ゴミが資源に変わった！地元企業のとりくみ～」

令和5年2月27日(日)10:00～12:00 参加者：40名（うちオンライン参加12名）

会場：中央図書館2階研修室（オンライン参加あり）

講師：平栗 秀信 氏（株式会社アース・グリーン・マネジメント代表取締役社長）

飯田市桐林にある地元企業の方を講師に、起業の経過や取り組みを講演いただいた。会社を興したアイデアを書籍から得たことや、環境に配慮した方法でリサイクルを行っていることなど、なかなか知る機会の少ない企業活動を地元飯田市の市民に紹介した。また、図書館職員が仕事での図書館資料の活用の方法を紹介した。



③録音図書製作ボランティア初心者講座

令和4年4月～12月 受講者数：3名（うち1名途中加入）

会場：中央図書館 講師：声の輪会員

【子ども向けのおはなし会・お楽しみ会・行事等】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事・おはなし会の中止があった。

		中央		駅前		鼎		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	お楽しみ会・おはなし会	51	396			9	51	26	149	86	596
②	分類ビンゴ	1	35			1	10	1	27	3	72
③	たねの会 しらべてみよう! からだのふしぎ	1	29			1	55	1	26	3	110
④	歴史を語らNIGHT			1	2					1	2
⑤	飯田城の遺構を探るまちあるき			1	6					1	6
⑥	新春企画 かるたをさがして本をかりよう							1	75	1	75
⑦	おはなしぼうけんたい	1	305			1	10	1	13	3	328
⑧	雑誌ふろくプレゼント			1	88					1	88
⑨	Join us! いいだ Lib			4	8					4	8
⑩	山口タオ講演会			1	26					1	26
計		54	765	8	130	12	126	30	290	104	1311

⑨Join us! いいだ Lib

図書館のお仕事体験（飯田駅前図書館）全4回

- ①12月4日（日）午前10時～11時30分 参加者：3名
- ②12月16日（金）午後5時～7時 参加者：1名
- ③1月29日（日）午前10時～11時30分 参加者：1名
- ④2月2日（木）午後5時30分～7時 参加者：3名

中学生の「ジブンチャレンジ」期間に合わせて開催した、中高学生を対象とした司書体験講座。自宅から本を持ちより、一人1冊ブックコートかけを行ったり、おすすめの本を参加者同士が紹介しあったり、POPを作成して館内に掲示した。また、雑誌の付録プレゼント抽選会の準備なども行った。

【児童に関する講座・講演会など】

	会場	日時	回数	受講者	のべ参加人数
こどもの本の会	上郷図書館	毎月第2木曜日	10	17	115
えほんの会	上郷図書館	毎月第3木曜日	8	16	43
えほんの会・わらべうた講座	上郷図書館	12月15日	1	13	13
計			19	46	171

(イ) 関係機関・地域との連携

【はじめまして絵本事業（ブックスタート）】（保健課との連携事業）

	回数	実施者(人)	対象者(人)	実施率(%)
7か月児相談	48	664	670	99.1

実施会場：上郷保健センター・鼎保健センター・松尾公民館・伊賀良公民館

*新型コロナウイルス感染防止対策のため2歳児相談での読みきかせ等は4年度も未実施（パンフレット配布は継続）。

【おともだち絵本事業（セカンドブック）】

	保育所・認定こども園等 43園	保育所等へ通園していない児童	合計	実施率
4歳児	761	6	767	100%

【子ども・親子向け】

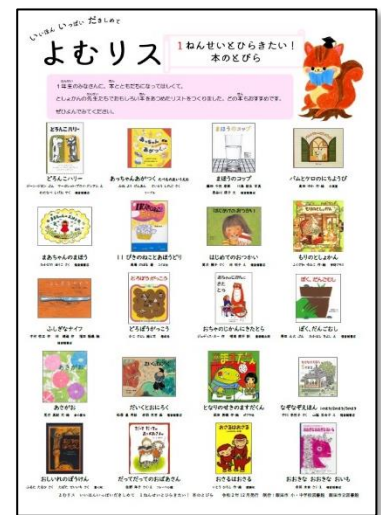
	中央		鼎		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
① 育児サークル・乳幼児学級等	4	57	5	80	13	151	22	288
② 児童館読みきかせ	1	29	1	28	3	87	5	144
③ おもしろ科学工房連携企画					2	67	2	67
計	5	86	6	108	18	305	29	499

①子育て支援課・つどいの広場「子育て講習会」など

【小学校学年別図書リスト「よむリス」の作成】（学校図書館との連携）

小学生の自発的な読書習慣の形成を目指し、学校図書館担当者と共同で学年別の読んでほしい図書リストの作成を、令和2年度から始めた。作成にあたっては、学校図書館担当者有志と図書リスト作成委員を組織し、作成会議を開いて図書の選定を行った。令和4年度は小学5年生向けの図書を各20作選定し、11月に学校を通じて対象児童へ配布した。

また、中央・鼎・上郷と図書分館にも「よむリス」コーナーを開設し、リストの本を紹介している。各小学校図書館においても、コーナーの設置や紹介プレートを作成したり、分館と共同で本を借りる取組を行ったりするなど、リストの活用を図っている。



【学校・保育所との連携】

	中央		駅前		鼎		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
① 幼・保育園 読みきかせ	47	968	-	-	61	1,286	83	2,016	191	4,270
② 小学校 利用体験	16	303	-	-	4	143	10	301	30	747
③ 高校 絵本講座	1	17	-	-	2	20	5	104	8	141
計	64	1,288	-	-	67	1,449	98	2,421	206	5,158

① 明星保育園、殿岡保育園、丸山保育園、ルーテル幼稚園、山本保育園、飯田中央保育園 等

② 追手町小学校、鼎小学校、上郷小学校 等

③ 飯田 OIDE 長姫高校 2 年生、飯田女子高校 2・3 年生、飯田風越高校 3 年生

【職場体験学習、図書館実習受け入れ 等】

*1) 学校数 *2) 人数×日数…のべ人数

		中央			駅前			鼎			上郷			計		
		回数 *1	人数	のべ 数*2	回数 *1	人数	のべ 数*2	回数 *1	人数	のべ 数*2	回数 *1	人数	のべ 数*2	回数 *1	人数	のべ 数*2
①	中学				1	10	10				1	1	3	2	11	13
②	高校	2	4	8										2	4	8
③	一般	1	1	2										1	1	2
	計	3	5	10	1	10	10	0	0	0	1	1	3	5	16	23

※新型コロナウイルス感染拡大のため、中学校の職場体験学習は中止が多かった。

【大人向け】(市民との協働)

		回数	人数
①	子どもの本研究会「清水眞砂子氏講演会」	中止	-
②	飯田下伊那読書会交流会	1	27
③	鼎ナゾとき探偵団	5	32
④	伊那谷地名講座	1	18
	計	7	77

②飯田下伊那読書会交流会

11月26日(土) 9時30分～10時30分 参加者：27名

読書会有志・図書館・公民館で実行委員会を組織し、飯田下伊那読書会交流会を実施した。コロナ禍のためオンラインで飯田読書会から発表いただき、新たな視点が得られる読書会の魅力や参加者を集める方法など、全体で意見交換をした。



飯田下伊那読書会交流会

③鼎ナゾとき探偵団

7月～12月 参加者：7名

鼎中学校の生徒と鼎地区の大人と一緒に郷土資料を調べて地域を学ぶ講座を鼎公民館と連携して行った。中学生から出された「鼎の井水」「名古熊神社近くにあるマネキン」など4つのナゾを、中学生4人大人3人の探偵団員が本で調べたり現地へ行ったりして調査し、結果をまとめた。ナゾをまとめた模造紙は鼎地区の文化祭で展示した後、鼎図書館、鼎中学校で巡回展示を行った。世代を越えた学習交流となっている。



鼎ナゾとき探偵団 現地調査

④第 25 回伊那谷地名講座（伊那谷地名研究会共催）

令和 5 年 3 月 18 日（土）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 参加者：18 名

テーマ「地名が語る伊那谷の歴史～地名から地域の歴史や特徴を知る～」

講師：原 董氏（伊那谷地名研究会会長）

伊那谷の特徴的な地名やその由来についての話をお聞きした。地名を知ること、その土地を知ることにつながり、地域を伝える大切な資料であることを学んだ。図書館から飯田の地名についての本の紹介も行った。

(ウ) 関係機関・地域への協力（依頼があつておこなったもの）

		中央		駅前		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	いきいき教室など			-	-	-	-	8	78	8	78
②	読みきかせボランティア講座	-	-	-	-	-	-	6	30	6	30
③	いいだエフエム本の紹介	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-
④	週刊いいだコラム連載	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-
⑤	飯田女子短期大学 語り講座	1	50	-	-	-	-	-	-	1	50
計		11	50	-	-	-	-	14	108	25	158

(エ) 「よむとす～こんな本いかが～」の掲載 令和 4 年度 24 件（月 2 回の更新）

図書館職員による、図書館所蔵のおすすめ本をホームページでの紹介と併せ地元新聞へも掲載し、情報発信を行っている。掲載本の貸出につながり、読んだ感想を伝えてくれる利用者もある。

- ・本は想像力の起爆装置です
- ・詩の言葉に浸る
- ・原田泰治さんを偲んで
- ・「越境」の文学にふれてみる
- ・ヤングケアラー
- ・図書館大好き！ 等

(オ) テーマ本の展示

各館の館内数か所にて、テーマを決めて本を集め展示、おおよそ 1 か月ごとに展示替えしている。

	中央	駅前	県	上郷	計
件数	107	31	27	42	207
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・起業・創業情報ウィーク ・学制施行 150 年 ・島崎藤村生誕 150 年 ・大江健三郎追悼 ・よく動きよく眠る 等	(内容は 2 章参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・県ナゾとき探偵団 ・美術・イラスト ・今年度、まだ読まれていない本 ・おべんとう 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットの世界 ・気持ち伝えたい ・行事とときたり ・美しい日本語 等	

- ・地域史研究集会「満洲移民」関連展示
- ・美術博物館特別展示「城下町飯田と飯田藩」に合わせた図書展示（中央図書館）
- ・保健課と連携企画展示（中央図書館）

(カ) 関係機関講座等での利用PR、図書展示、リスト配布、出張貸出 等 (回数)

		利用PR	本の展示・紹介	図書リスト配布	出張貸出			
					回数	新規登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
飯田市民大学講座 (5回)		5	5	5	—	—	—	—
いいだ創業塾		2	2	2	—	—	—	—
つどいのひろば等、児童関連施設(10回)		10	10	10	3	2	7	28
計	16回	17	17	17	3	2	7	28

(キ) 図書館ボランティア

活動内容	中央			駅前			県			上郷			合計		
	件数	登録者数	延べ人数	件数	登録者数	延べ人数	件数	登録者数	延べ人数	件数	登録者数	延べ人数	件数	登録者数	延べ人数
録音図書作成	1	48	—	—	—	—	1	10	—	—	—	—	2	58	—
本の修理、装備 書架整理 など	2	2	29	—	—	—	—	—	—	1	1	20	3	3	49
環境整備	2	11	15	—	—	—	1	3	3	—	—	—	3	14	18
合計	5	61	(44)	—	—	—	2	13	(3)	1	1	20	8	75	(67)

(2) 行事、連携事業等（分館）

分館名	事業名	参加人数 (人)	他機関との連携
羽 場	こども読書の日月間	30	
	いいものつくろう サマーフラワー	30	○
	チャレンジ月間 ブックすごろく	68	
	文化祭 古本市		○
	クリスマス会	12	○
	新春水引ストラッププレゼント	50	
	いいものつくろう いちごのギフトボックス	18	
	春休み子ども寺子屋 折り紙教室	34	○
	乳幼児学級 おはなし会 1回	22	○
丸 山	七夕の会	7	
	フリスビーを飛ばそう	20	
	丸山保育園 おはなし会 13回	129	○
東 野	七夕おはなし会（7月）	11	
	秋のおはなし会（10月）	17	
	古本市	100	○
	クリスマス会（マジックショー）	25	
	乳幼児学級 おはなし会 1回	40	○
	慈光保育園 おはなし会 1回	7	○
座光寺	夏のおたのしみ会	20	
	こども読書週間 係員おすすめ本紹介コーナー		
	冬のおたのしみ会	6	
	文化祭 古本市	多数	○
	乳幼児学級 おはなし会	55	○
	座光寺保育園 おはなし会	60	○
松 尾	夏のおたのしみ会	5	○
	文化祭 古本市	400	○
	乳幼児学級 おはなし会 15回	300	○
	慈光松尾保育園 おはなし会 26回	1,148	
	松尾東保育園 おはなし会 6回	181	
下久堅	さつまいものお楽しみ会	26	○
	ひさかた文化祭	400	○
	下久堅保育園 おはなし会 5回	125	
上久堅	人形劇バスツアー 中止		○
	上久堅文化祭 古本市 中止		○
	上久堅保育園 おはなし会 16回	152	○

分館名	事業名	参加人数 (人)	他機関との連携
千代	7月お楽しみ会	23	
	除籍本の配布 公民館入口常設		○
	おたんじょうび本贈呈事業	36	○
	除籍本の配布		○
	乳幼児学級 おはなし会 1回	7	○
	くまさんのおうち おはなし会 1回	8	○
	千代保育園 おはなし会 17回	156	○
	千栄保育園 おはなし会 6回	88	○
龍江	絵本でビンゴチャレンジ	30	
	作るおたのしみ会	17	
	クリスマス会	5	
	かるた会	13	○
	春のおたのしみ会	23	
	乳幼児学級 おはなし会 1回	19	○
	龍江保育園 おはなし会 15回	227	○
竜丘	夏のおたのしみ会 (七夕お楽しみ会)	21	
	クリスマス会	29	○
	乳幼児学級 おはなし会 2回	72	○
	竜丘保育園 おはなし会 19回	466	○
	時又保育園 おはなし会 2回	38	○
川路	おはなしぼうけんたい	10	
	折紙・工作本を借りて折紙ゲット	20	
	夏だから本を借りてラムネゲット (2か月)	30	
	電車に乗って人形劇を見に行こう 中止		○
	ハロウィンイベント 川路図書館の本を借りてプレゼントをもらう	31	
	文化祭にて古本市		○
	川路小学校150周年クイズ	21	
	分類別ビンゴ	21	
	よむリスじゃんけん	25	
	乳幼児学級 おはなし会 1回	15	○
	川路保育園 おはなし会 1回	43	○
三穂	古本市 公民館、三穂地区成人と共催	65	○
	乳幼児学級 おはなし会 1回	9	○
	三穂保育園 図書館探検 1回	51	○
	三穂保育園 おはなし会 12回	280	○

分館名	事業名	参加人数 (人)	他機関との連携
山 本	子ども読書の日スタンプラリー	61	
	市内で人形劇観劇しよう 中止		○
	クリスマス製作 キャンディレイ作り	62	
	新春お年玉 (おみくじ)	67	
	文化祭 クイズラリー	23	○
	乳幼児学級 おはなし会 5回	124	○
	山本保育園 おはなし会 3回	21	○
伊賀良	第1回おたのしみ会	10	
	第2回おたのしみ会	25	
	原田泰治追悼特別開館	169	○
	文化祭 本の紹介・参加型壁面展示	45	○
	環境わくわく体験講座 関連本の展示紹介	21	○
	寺子屋共催 小学生向き図書の展示・読書支援・しおりづくり等	126	○
	乳幼児学級 おはなし会 6回	225	○
	殿岡保育園 おはなし会 8回	154	○
上 村	おたのしみ会 6月	22	
	おたのしみ会 10月	18	
	人形劇フェスタバスツアー 中止		
	おたのしみ会 3月	22	○
	上村保育園 おはなし会 7回	42	○
南信濃	大人のための読みきかせ、苔園芸	24	○
	こどもの読書週間 本探しゲーム	12	
	母の日企画 本を借りて手づくりカーネーションプレゼント	20	
	読書スタンプラリー (8人達成) 10冊達成で希望する本1冊プレゼント	17	○
	本を借りてジグソーパズルに挑戦! 10分間挑戦して、得点を競う (12/17まで)	65	
	ハロウィン企画 本を借りて「あの言葉」を言う	50	
	こどものための古本市ばらまき絵本会	15	○
	古本市、ばらまき絵本市、小さな芸術祭	17	
	クリスマス会	15	○
	和田保育園 おはなし会 8回	75	○
	上村保育園 おはなし会 1回	5	○
参加者計：		6,949	

※「多数」は参加者数に含めず。

(3) 第72回長野県図書館大会（飯田下伊那大会）

①大会テーマ

「一人ひとりによりそう図書館になろう

～読書の意味を再考し、図書館の役割やあり方を考える～

②期 日 令和4年10月29日（土）午前9時30分～午後3時30分

*第3分科会 10月28日（金）午後1時30分～3時30分

*第4分科会 11月11日（金）午後1時～3時30分

③会 場

	地区	会場	講演会	分科会	参加人数
メイン会場	南信	飯田文化会館	大ホール	1, 2	272
サテライト会場	東信	長和町役場	オンライン視聴	1	24
		佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」	オンライン視聴	2	18
	中信	塩尻市立図書館	オンライン視聴	1	49
		安曇野市中央図書館	オンライン視聴	2	38
北信	県立長野図書館	オンライン視聴	1, 2	66	
第3分科会		オンライン開催		3	29
第4分科会		オンライン開催		4	110

④参加者人数 606人

⑤基調講演

演題 「AI時代を生きるための力 ～読解力の重要性と読書の意義～」

講師 新井 紀子 氏

国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長・教授

一般社団法人 教育のための科学研究所 代表理事・所長

⑥分科会

分科会名	テ ー マ
第1分科会	読書と人をつなぐために ～人にとって読書とは何かを問い直すとともに、家庭や学校、地域で活用されるために図書館は何かができるかを考える～
第2分科会	図書館が、知ること・学ぶことにどう応えられるか ～ ICT とベストミックスを図る図書館のあり方～
第3分科会	ウィズコロナ対応の変化 ～これまでとこれから～（大学専門図書館部会）
第4分科会	高校図書館と授業の連携（高等学校図書館協議会）

⑦大会事務局 飯田市立中央図書館



(4) 令和4年度 主な行事等

	中央図書館	飯田駅前図書館	県図書館
4月	声の輪総会(4/27)		県声のボランティア新年度総会(書面開催)
5月	拡大ネットワーク会議(5/26) 婦人文庫読書会(5/15)	飯田駅前図書館(飯田駅前分室)開館(5/19)	
6月	録音図書製作初心者講座(6/15～) 長野県図書館大会第1回実行委員会(6/16) 第1回図書館協議会(6/21)		
7月	飯田下伊那図書館協会総会(7/14) 山本多津也講演会録画視聴会(7/19)3人		県声のボランティア利用者の方との交流会(7/2) 県ナゾとき探偵団結団式(7/10)7人
8月	市町村と県による協働電子図書館「デジとしよ信州」運用開始(8/5～) 清水眞砂子講演会(8/27)*中止 カーコピーサービス開始(8/27～) 還元図書市(8/31～9/7) たねの会からだクイズ(8/27～9/29)	下伊那高校図書委員会交流会(8/10)	県児童センターおはなし会(8/3)28人 たねの会からだクイズ(8/27～9/29)
9月			県ナゾとき探偵団調査(9/11)5人 県声のボランティア声の輪との情報交換会(9/22)
10月	長野県図書館大会第2回実行委員会(10/4) 第72回長野県図書館大会(飯田下伊那大会)(10/29)	歴史を語らNIGHT(10/14)	県ナゾとき探偵団現地調査(10/2)6人
11月	飯田下伊那読書会交流会(11/26)	飯田城を探るまちあるき(11/3)	県ナゾとき探偵団 県文化祭展示発表(11/5～6)以降巡回展示 県図書館(～12月)、県中学校(1～3月) 県小学校2年図書館利用体験(11/22・12/2) 県声のボランティア自己研修会(11/24)
12月	国立国会図書館レファレンス協同データベース参加 次期図書館システム選定プロポーザル(12月～2月)	Join us! いいだLib(12/4,16)	県ナゾとき探偵団まとめの会(12/3)5人
1月	新春おたのしみ本(1/5～1/6) 30包	雑誌付録大抽選会(1/4～) Join us! いいだLib(1/29)	新春おたのしみ本(1/5～) 30包
2月	蔵書点検臨時休館(2/7～10) 飯田下伊那図書館協会支部会(2/9) ビジネス支援講演会(2/23)	Join us! いいだLib(2/2) 蔵書点検臨時休館(2/16) 山口タオ講演会関連ミニ企画(2～3月)	蔵書点検臨時休館(2/17)
3月	第2回図書館協議会(3/8) 伊那谷地名講座(3/18)	山口タオ講演会(3/25)	県声のボランティア年度末総会(3/9)
定例行事	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会(毎週土曜 対象別に2回) ・7ヶ月相談でののはじめまして絵本配布(伊賀良,松尾ブロック) ・声の輪例会(年8回) ・録音図書製作ボランティア講座(月1回) ・子どもの本研究会(年11回) ・4市町村間ネットワーク会議 4市町村間拡大ネットワーク会議(年1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふらっと会議(毎月1回) ・創発会議(毎月1回) ・テーマ本の設置(随時) 	<ul style="list-style-type: none"> ・7カ月相談でののはじめまして絵本配布(県ブロック) ・保育園おはなし会 県あかり保育園(年48回)・ 県みつば保育園(年8回) 明星保育園(年5回) ・乳幼児学級等おはなし会(年5回) ・『としよかんの窓』(年1回発行)

上郷図書館	分館	職員研修等	
	第1回分館長主事会(4/26)		4月
講座「こどもの本の会」開始(5/12) 第39期文章講座開講(5/15) 講座「えほんの会」開始(5/19) 読みきかせボランティア代表者会 (5/25)		・公共図書館初任職員研修会(県立図書館主催) DVD研修3人	5月
おもしろ科学工場の科学教室(6/4) おもしろ科学工房特別講座(6/12)	竜丘分館蔵書点検(6/16) 伊賀良分館原田泰治特別展(6/12~18)	・長野県公共図書館長会議(6/3)オンライン 1人	6月
えほんの会「わらべうたの会」(7/21) *コロナ感染拡大のため中止	分館研修会(7/15) 川路分館蔵書点検(7/28)		7月
たねの会からだクイズ(8/27~9/29)			8月
		信州発・これからの図書館フォーラム(9/3)2人 信州地域史アーカイブ研修(9/29)オンライン	9月
			10月
文章講座同窓会講演会(11/27)		・初任職員レファレンス研修(11/3)下諏訪2人	11月
えほんの会「わらべうたの会」(12/15)	第2回分館長主事会(12/13)		12月
新春おたのしみ本(1/5~) 50包 かるたをさがして本をかりよう(1/5~)			1月
読みきかせボランティア代表者会(2/2) 蔵書点検臨時休館(2/14・15)			2月
	臨時分館長会(3/16)	レファレンス協同データベース事業フォーラム(3/22)オンライン1人	3月
・おはなし会(毎週水曜) ・こどもの本の会(年10回) ・えほんの会(年9回) ・7ヶ月相談ではじめまして絵本配布(松尾・上郷ブロック) ・保育園おはなし会 上郷なかよし保育園、上郷西保育園、勅使河原保育園等 ・育児サークル等お話し会 ・文章講座(年11回)	・各分館係会(随時) ・各分館おたのしみ会(随時) ・分館だよりの発行(随時) ・公民館との共催行事(随時) ・公民館地区文化祭参加 ・公民館乳幼児学級 ・保育園・小学校おはなし会		定例行事

3 施設管理

市民が安心して利用できる施設であるために、「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」に基づき、設備等の定期的な点検の他、施設・設備の改修・修繕を実施した。

【令和4年度の主な施設改修・修繕】

中央図書館	エレベーター改修工事
	外壁（東側）改修工事
	中2階照明器具 LED 化工事
上郷図書館	2階学習室空調修繕

【令和5年度に実施予定の施設整備】

中央図書館	空調設備改修工事
	書架照明器具 LED 化工事
上郷図書館	トイレ洋式化工事

資料編



「ひらけ！想像のとびら」作家・山口タオ講演会

R5. 3. 25

1 沿革

(1) 中央図書館

- ・明治 34 年 飯田小学校内に飯田文庫設立を提唱。
旧飯田藩主堀家の蔵書を購入。
- ・大正 4 年 11 月 10 日 公立図書館となる。(町立)
- ・昭和 6 年 7 月 1 日 飯田連隊区司令部の建物に移る。
- ・昭和 12 年 4 月 1 日 飯田町・上飯田町合併により市立図書館となる。
- ・昭和 13 年 書庫新築。
- ・昭和 13 年 2 月 11 日 長野県知事より表彰される。(館の運営宜しきを得、逐年成績みるものあり云々)
- ・昭和 23 年 6 月 附設公民館増築。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 近隣 7 か村と合併し、当館が本館となり、旧 7 か村の地区に分館を置く。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村合併。川路分館を加え 8 分館となる。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内に分室を設ける。
- ・昭和 39 年 3 月 31 日 龍江村・千代村・上久堅村合併・龍江・千代・上久堅を加え 11 分館となる。
- ・昭和 42 年 11 月 1 日 羽場地区に羽場分室を設ける。
- ・昭和 43 年 4 月 1 日 羽場分室を分館にし、中央・第一・第二公会堂の 3 か所で貸出をする。(12 分館となる)
- ・昭和 45 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内の分室を廃止する。
- ・昭和 46 年 4 月 1 日 丸山分室を分館にし、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。(13 分館となる)
- ・昭和 47 年 地域文庫連絡会発足。
- ・昭和 48 年 6 月 1 日 丸山分館が飯田農協で貸出をしていたが、これを廃し丸山連合自治会集会所(丸山 8 区旧消防署分署跡)で貸出することになる。
- ・昭和 49 年 2 月 27 日 児童室・婦人文庫室・会議室(新館)竣工。
- ・昭和 53 年度 モデル分館事業として「児童向け土曜貸出」を、下久堅(5月)、松尾(7月)、龍江(1月)の 3 館が実施。
- ・昭和 54 年度 土曜貸出を羽場・千代・伊賀良分館が実施、計 6 館となる。
- ・昭和 54 年 4 月 羽場分館(公民館)完成。
- ・昭和 54 年 10 月 28 日 全面改築移転のため閉館となる。
- ・昭和 55 年 1 月 8 日 飯田文化会館で仮開館開始。
- ・昭和 55 年 1 月 飯田市公民館図書室で土曜貸出を始める。(橋南地域へのサービスのため)
- ・昭和 55 年 3 月 18 日 旧図書館を取り壊す。
- ・昭和 55 年 4 月 丸山分館(公民館)完成。
- ・昭和 56 年 3 月 飯田市公民館図書室での土曜貸出をやめる。
- ・昭和 56 年 5 月 15 日 市立飯田図書館改築完了。
- ・昭和 56 年 7 月 3 日 市立飯田図書館改築完了竣工式。
- ・昭和 56 年 7 月 5 日 市立飯田図書館新館開館。
- ・昭和 57 年度 座光寺・竜丘・川路・山本土曜貸出実施。
- ・昭和 58 年 保健課と連携し、7 か月乳児相談時に絵本の読みきかせの話が始める。
- ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出実施。
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 鼎町合併、飯田市立鼎分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 東野分館(公民館)完成。
- ・昭和 60 年 6 月 1 日 東野分館開館、土曜貸出実施。
- ・平成 3 年 6 月 15 日 本館、ヤングアダルトコーナー開設。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町合併、飯田市立上郷図書館となる。
合併により、市立飯田図書館を飯田市立中央図書館と改称。

- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。(NEC : LiCS-N)
- ・平成 10 年 3 月 31 日 「飯田市立中央図書館漢籍目録」刊行される。
- 3 月 除籍図書 of 市民還元を行う。
- ・平成 12 年 8 月 「かこさとしの世界」展 開催される。
- 10 月 外国語図書コーナーを設置し多文化サービス開始。
- ・平成 13 年 2 月 空調施設改修工事着工。同 6 月稼働 (繰越明許事業)
- ・平成 13 年 11 月 「よむとす in いいだ」事業及び「はじめまして絵本」事業による
7 か月乳児健診時の絵本プレゼント開始。
- ・平成 15 年 6 月 かこさとし作『だるまちゃん・りんごんちゃん』出版される。
- ・平成 16 年 7 月 22 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-RIII)
図書館ホームページ開設、インターネット蔵書検索開始。
- ・平成 16 年 9 月 インターネットによる予約受付開始。
- ・平成 17 年 10 月 上村・南信濃村合併、上村分館・南信濃分館となる。
- ・平成 17 年 堀家所蔵古書等特殊コレクションと雑誌「伊那」論文検索をホームページ上に公開。
- ・平成 18 年 4 月 20 日 伊賀良学習交流センター竣工、同施設内に伊賀良分館を移転。
- ・平成 18 年 4 月 29 日 中央図書館で祝日開館を本格実施。
- ・平成 18 年 8 月 25 日 ビジネス支援開始。
- ・平成 19 年 1 月 夜間開館試行。
- ・平成 19 年 3 月 10 日 市岡文書及び古書・飯田文書・村沢資料目録を Web 上公開。
- ・平成 19 年 5 月 繰り下げ開館試行。
- ・平成 19 年 9 月 毎週木曜日繰り下げ開館 12:00~20:00 開館実施。
- ・平成 20 年 4 月 毎週木曜日 10:00~20:00 開館実施。
- ・平成 22 年 12 月 27 日 図書館ネットワークに関する定住自立圏形成の追加協定を松川町・高森町と締結。
- ・平成 23 年 3 月 耐震改修工事竣工 (休館 10 月 18 日~11 月末)。
- ・平成 23 年 7 月 1 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-Re)
南信州図書館ネットワークを松川町図書館・高森町立図書館と運用開始。
- ・平成 24 年 3 月 16 分館の蔵書データ化を 22 年度と 23 年度 2 か年で実施。
中央図書館に地名コーナー設置
- ・平成 24 年 9 月 16 分館にインターネット用パソコン配置。
- ・平成 24 年 10 月 16 分館の蔵書データをホームページで公開、同時に分館からのインターネット予約開始。
- ・平成 25 年 7 月 1 日 美術博物館、歴史研究所の蔵書データをホームページで公開。
- ・平成 26 年 2 月 1 日 国立国会図書館「図書館向けデジタル資料送信サービス」による閲覧開始。
- ・平成 26 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークに豊丘村図書館が参加し、4 市町村での運用が始まる。
- ・平成 27 年 4 月 サピエ図書館へ会員登録
- ・平成 28 年 Facebook で情報発信を始める。
- ・平成 29 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークのシステムを更新、稼働 (NEC : LiCS-Re2)。南信州図書館ネットワークに喬木村(椋鳩十記念図書館)が参加。あわせて図書館のホームページをリニューアルし、地域資料や子ども読書のページでの情報発信を始めた。
- ・令和 3 年 7 月 1 日 開館時間を午前 9 時 30 分に変更。
- ・令和 4 年 5 月 19 日 ムトスぷらざ 3 階に中央図書館飯田駅前分室「飯田駅前図書館」を開設。
- ・令和 4 年 12 月 国立国会図書館レファレンス協同データベース参加

(2) 地域館

① 県図書館

- ・明治 43 年 12 月 7 日 開庫式を行い、青年会が管理、運営を行う。
- ・大正 12 年 7 月 26 日 県より私立図書館として認可される。
- ・昭和 25 年 7 月 公民館図書部として運営される。
- ・昭和 35 年 1 月 旧自治警察署跡へ移転して独自運営の図書館となる（県商工会と同居）。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 司書 1 名を配置して昼間開館を行う。
- ・昭和 54 年 9 月 27 日 条例が制定され、県町立県図書館となる。
- ・昭和 54 年 10 月 27 日 旧自治警察署跡を図書館のみに改築（中平の県図書館）。
- ・昭和 59 年 児童閲覧室のちの郷土資料室を増築
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 飯田市と合併、飯田市立県分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 職員 2 名と土・日パート職員を配置して本館と同じ運営を行う。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町との合併により地域館になり、飯田市立県図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。
- ・平成 11 年 12 月 21 日 共生のまち推進事業実施（障害者対応施設整備）。
- ・令和 3 年 3 月 4 日 中平の県図書館最終開館。
- ・令和 3 年 3 月 14 日 施設の安全対策のため、県自治振興センター3 階へ移転。

② 上郷図書館

- ・大正 11 年 4 月 1 日 上郷青年会は上郷文庫設置を決定。
- ・大正 12 年 10 月 10 日 上郷青年会は小学校の一室を借りて上郷文庫を開館。
- ・昭和 2 年 7 月 18 日 文庫を小学校より信用組合に移転。蔵書 675 冊。
- ・昭和 10 年 11 月 22 日 図書館経営と山林経営の協力が認められ、上郷青年会は文部大臣表彰を受ける。
- ・昭和 11 年 7 月 21 日 下黒田に独立図書館建設、開館式。
- ・昭和 15 年 2 月 11 日 優良図書館として県知事表彰。
- ・昭和 16 年 7 月 12 日 上郷青年会図書館を村立上郷図書館へ移管式。
- ・昭和 21 年 7 月 1 日 図書館の一部を改装、国保直営の上郷診療所を併設。
- ・昭和 25 年 9 月 1 日 診療所は高松病院（現ゆうゆう）の位置に移転。
- ・昭和 31 年 7 月 1 日 図書館へ専任職員を置く。
- ・昭和 37 年 1 月 6 日 全日開館を開始、土・日を除き午前 10 時から午後 5 時まで。専任職員を 1 名増員。
- ・昭和 39 年 11 月 1 日 上郷村民会館落成にて図書館移転、一階の 3 室を占める。旧図書館は公民館下南分館として払い下げる。
- ・昭和 42 年 4 月 1 日 専任図書館長を置く。夜間開館の係として青年会員の奉仕を受ける。
- ・昭和 58 年 10 月 是枝英子著『知恵の樹を育てる-信州上郷図書館物語-』出版される。
- ・昭和 60 年 4 月 28 日 現図書館開館式。5 月 2 日竣工式。総経費 2 億 7 千万円。（敷地費含む）
- ・平成 5 年 7 月 1 日 飯田市と合併。飯田市立上郷図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。

(3) 分館

① 座光寺分館

- ・明治 36 年 4 月 23 日 青年団は文庫創立資金を村内より募り、文庫規則をつくる。
- ・明治 36 年 10 月 1 日 文庫を「座光寺文庫」と命名し小学校に設置。開庫式を開く。
- ・明治 37 年 10 月 10 日 「座光寺文庫」を「麻績文庫」と改名。
- ・大正 3 年 巡回文庫開設。
- ・大正 14 年 明治 27 年創立の「女子同窓会文庫」と合併する。
- ・昭和 8 年 11 月 4 日 「麻績文庫」規則を改正する。
- ・昭和 14 年 1 月 30 日 社会情勢に対処し、読書機関の重要性を認め、青年団に図書部を

- ・昭和 14 年 3 月 11 日 新設し、文庫を改革し、文庫の整理をする。
- ・昭和 14 年 3 月 19 日 国立図書館長・松本喜一氏視察する。
- ・昭和 25 年 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き文庫の経営及び製本法の指導を受ける。
- ・昭和 31 年 「麻績文庫」を「座光寺図書館」と改名する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 北部地区 5 か村（座光寺・上郷・市田・山吹・大島）にて図書館協会をつくる。
- ・昭和 57 年 4 月 青年団は図書館財産を村当局に寄付し、公民館図書部として運営する。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 1 市 7 か村の合併により市立飯田図書館座光寺分館となる。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 土曜貸出を始める。
- 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

② 松尾分館

- ・大正 12 年 12 月 皇太子成婚記念事業として、従来の青年文庫・児童文庫を統一して村立図書館の設立を計画し、村費 300 円を計上する。
- ・大正 13 年 1 月 26 日 「村立松尾図書館」開館式を行う。書籍数は児童文庫 671 冊、普通文庫 575 冊。以来館長には村長、副館長には小学校長、事務員には小学校教員があたり、図書館は小学校の建物の中にあり、学校にて運営する。
- ・昭和 21 年 図書館を公民館付属建物に移し、青年会が運営する。
- ・昭和 23 年 4 月 図書館が公民館に所属し、公民館図書部にて運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館松尾分館となる。
- ・昭和 53 年 7 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 2 年 4 月 14 日 公民館の新築に伴い同館内に分館を併設し毎週土曜日、水曜日、第 2・第 4 日曜日に開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

③ 下久堅分館

- ・大正 13 年 4 月 下久堅巡回文庫として発足。
- ・昭和 4 年 当時の青年会が中心となって、小学校内に村立図書館を設立。
- ・昭和 12 年 村役場へ移転。
- ・昭和 16 年 小学校へ移転。
- ・昭和 23 年 下久堅公民館設立と同時に公民館図書部へ移管。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館下久堅分館となる。
- ・昭和 44 年 2 月 20 日 新館落成。（公民館内に併設）開館。
- ・昭和 53 年 4 月 15 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 53 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 26 年 12 月 23 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

④ 上久堅分館

- ・昭和 25 年 4 月 1 日 上久堅公民館が設置されると、図書部として発足する。青年団の文化部が管理する。
- ・昭和 32 年 4 月 1 日 公民館図書部が管理する。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 上久堅村は飯田市に合併し、飯田市立図書館上久堅分館となる。
- ・昭和 41 年 11 月 上久堅公民館の一室を図書館とする。
- ・昭和 56 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 元年 1 月 分館の部屋を改築し広める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 15 年 5 月 7 日 健康相談室へ図書室を移転。
- ・平成 26 年 12 月 20 日 公民館の耐震改修に伴い、改修整備をおこなう。

⑤ 千代分館

- ・明治 27 年 千代小学校職員及び青年会有志により、千代小学校内に「千代文庫」を創立。
- ・大正 2 年 1 月 30 日 「千代文庫」を千代青年会に管理委託。
- ・大正 12 年 4 月 1 日 御成婚記念として「村立図書館」を設立し、前者を移管。(独立施設としての図書館ではなかった)
- ・昭和 12 年 7 月 9 日 村出身、島岡亮太郎氏の寄贈により木造 2 階建 1 棟 (4 間×6 間、階段便所つき) の独立図書館を建築。名称「村立千代図書館」として発足。後、館内に「二宮報徳文庫」「児童文庫」「忠勇文庫」を特設。
- ・昭和 14 年 2 月 11 日 県下優良図書館として県知事表彰を受ける。
- ・昭和 23 年 4 月 1 日 千代公民館が管理にあたる。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 千代村は飯田市に合併し、飯田市立図書館千代分館となる。
- ・昭和 52 年 6 月 19 日 小学校体育館建設のため取り壊し、小学校内の一部を仮分館とする。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 55 年 4 月 基幹集落センターの一室を図書館とし、開館する。
- ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出を実施する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 23 年 5 月 毛呂窪公民館移転に伴い同建物内に千栄分室を併設し開館する。
- ・平成 26 年 7 月 20 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

⑥ 龍江分館

- ・昭和 23 年 龍江公民館が設置されると図書部として発足する。図書室を村役場内に置く。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 龍江村は飯田市に合併し、飯田市立図書館龍江分館となる。
- ・昭和 39 年 7 月 龍江支所事務室を半分に仕切り、その半分を図書室とする。
- ・昭和 54 年 1 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 54 年 職場団体貸出文庫を始める。
- ・昭和 59 年 3 月 12 日 公民館の新築にともない同建物内に分館を併設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑦ 竜丘分館

- ・大正 9 年 9 月 青年の手により竜丘小学校内に竜丘文庫を設立し、青年会が管理する。
- ・昭和 2 年 各部落に独立文庫ができる。竜丘処女会文庫ができる。
- ・昭和 4 年 2 月 1 日 竜丘分庫、処女会文庫を統合して竜丘図書館を設立する。
- ・昭和 12 年 1 月 26 日 村立図書館となる。
- ・昭和 19 年 12 月 20 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き、読書講習会を開く。
- ・昭和 21 年 3 月 マッカーサーの命により軍事関係の図書約 400 冊を廃棄する。
- ・昭和 23 年 公民館が設置され、公民館図書部となる。
- ・昭和 24 年 7 月 旧竜丘電気組合事務所を買収し、図書館に改造する。
- ・昭和 25 年 10 月 24 日 創立 20 周年記念を兼ね開館式を行う。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村合併により、飯田市立図書館竜丘分館となる。
- ・昭和 51 年 4 月 1 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館。
- ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 13 年 5 月 5 日 公民館の新築に伴い同建物内に併設し開館する。
(公民館の中心施設として設置)

⑧ 川路分館

- ・大正 14 年 小学校内に図書室を設置。
- ・昭和 17 年 3 月 村立川路図書室となる。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村は飯田市に合併し、飯田市立図書館川路分館となる。

- ・昭和 36 年 6 月 27 日 大水害にて蔵書が全部水に浸り、廃棄する。
- ・昭和 41 年 4 月 1 日 飯田市役所川路支所の一室を図書館とする。
- ・昭和 57 年 3 月 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し、開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑨ 三穂分館

- ・明治 29 年 三穂親友会創立。
- ・明治 38 年 日露戦争並びに親友会創立 10 周年記念事業として親友文庫を創設。
- ・大正 11 年 親友会文庫を三穂小学校に移管。
- ・大正 15 年 当時すでに誕生していた三穂青年会部落文庫を統合して村立図書館とする。同時に青年会が運営する。
- ・昭和 22 年 5 月 村立図書館を公民館に移管し、公民館図書部として発足する。
- ・昭和 26 年 部落巡回文庫開設。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館三穂分館となる。
- ・昭和 56 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 59 年 1 月 23 日 公民館の新築に伴い、同建物内に分館を開設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑩ 山本分館

- ・大正 11 年 各部落の青年会図書をまとめ、役場の 2 階に図書室が設けられる。運営は青年会があたる。
- ・昭和 2 年 山本小学校校庭の一隅の建物に「山本青年会図書室」を設立する。工費 740 円。
- ・昭和 26 年 山本公民館図書部へ移管。この時、青年学校図書もここへ移して一本化する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館山本分館となる。
- ・昭和 35 年 7 月 20 日 山本支所の裏手に倉庫を改造し更に増築。ここに図書館を移す。
- ・昭和 49 年 5 月 11 日 公民館を新築し、その一室を図書館分館とする。
- ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 6 年 4 月 9 日 公民館の新築に伴い、別棟に図書館を併設しオープンする。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑪ 伊賀良分館

- ・昭和 15 年 1 月 15 日 伊賀良青年団新年総会において、図書館の建設を決議。
- ・昭和 15 年 2 月 北方・赤間栄吉氏の建築寄附により公会堂を改造して利用することとなる。敷地として村役場付近大平田所有を買収。
- ・昭和 15 年 2 月 27 日 県立図書館長の乙部泉三郎氏来村し設計指導する。設計者・木下作治氏。
- ・昭和 25 年 1 月 青年団は図書館が狭くなったので新築を計画を立て、資金の積み立てを計画。以後毎年 5,000 円ないし 10,000 円の積み立て。
- ・昭和 27 年 伊賀良公民館図書部となる。ただし、運営は青年団があたる。
- ・昭和 29 年 再び伊賀良青年団図書部となる。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館伊賀良分館となる。
- ・昭和 35 年 新築することに決定、予算 85 万円。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 新築する。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 63 年 4 月 9 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 63 年 4 月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 18 年 4 月 22 日 伊賀良学習交流センター竣工に伴い、同館内に分館を移転してオープン。
- ・平成 19 年 6 月 開館日を拡大、火曜日と木曜日の午後も開館。
- ・平成 22 年 9 月 木曜日午前中開館

⑫ 羽場分館

- ・昭和42年11月1日 羽場地区に羽場分室を設置。
- ・昭和43年4月1日 羽場分館となり、中央・第1・第2公会堂の3か所で貸出をする。
- ・昭和54年3月27日 公民館の新築に伴いその一室を図書館分館とし、中央公会堂は閉鎖する。
- ・昭和54年5月 土曜貸出を始める。
- ・昭和58年4月 土曜貸出に大人も含める。
- ・平成元年4月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
- ・平成8年4月1日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成10年10月 公会堂の改修に伴い、羽場大休の第一分室を閉鎖する。
- ・平成12年3月 羽場大通りの第二分室を閉鎖する。

⑬ 丸山分館

- ・昭和45年4月1日 丸山地区に分室を設置、飯田農協・滝ノ沢集会所の2か所で貸出をする。
- ・昭和46年4月1日 丸山分館となり、飯田農協・滝ノ沢集会所の2か所で貸出をする。
- ・昭和48年6月1日 飯田農協を廃し、丸山連合自治会集会所で貸出をする。
- ・昭和49年7月20日 丸山公民館の一室にて貸出をする。
- ・昭和55年4月 丸山公民館（全面改築）完成、図書室にて貸出をする。
- ・昭和56年4月 土曜貸出を始める。
- ・昭和58年7月16日 丸山連合自治会集会所での貸出を止め、新たに丸山児童館で貸出し、土曜貸出も児童館で行う。
- ・平成元年2月 丸山児童館での貸出を止め、丸山公民館で土曜貸出を始める。
- ・平成2年 滝の沢集会所（新築）滝の沢分室
- ・平成8年4月1日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成15年3月31日 滝の沢分室を閉鎖する。

⑭ 東野分館

- ・昭和60年4月1日 東野公民館の2階一室に東野分館を設置する。
- ・昭和60年6月1日 開館、土曜貸出を始める。
- ・平成8年4月1日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑮ 上村分館

- ・平成17年10月1日 飯田市に合併。飯田市立中央図書館上村分館となる。
- ・平成22年9月 土曜日開館を第2・第4の10時～12時と改める。

⑯ 南信濃分館

- ・平成17年10月1日 飯田市に合併。飯田市立中央図書館南信濃分館となる。
- ・平成18年10月1日 定期開館開始。

(4) 飯田図書館 歴代館長

	氏名	兼務／専任	在任期間
初代	掛川良平	兼務	大正4.11～昭和6.3
第二代	両隈喜重	兼務	昭和6.4～昭和13.3
第三代	本堂順一	兼務	昭和13.4～昭和22.3
第四代	伊藤兵三	専任	昭和22.7～昭和24.3
第五代	小林保一(郊人)	専任	昭和25.3～昭和26.9
第六代	本堂順一	兼務	昭和26.10～昭和27.3
第七代	池元威男	専任	昭和27.4～昭和31.3
第八代	松澤太郎	兼務	昭和31.4～昭和39.3
第九代	高堂正男	兼務	昭和39.4～昭和40.3
第十代	池田寿一	専任	昭和40.4～昭和51.3
第十一代	林正敏	専任	昭和51.4～昭和55.3
第十二代	今村兼義	専任	昭和55.4～平成6.3
第十三代	代田一行	専任	平成6.4～平成10.3
第十四代	福澤善紀	専任	平成10.4～平成12.3
第十五代	岡田昌伸	専任	平成12.4～平成17.3
第十六代	稲吉憲一	専任	平成17.4～平成18.3
第十七代	仲平和夫	専任	平成18.4～平成22.3
第十八代	牧内和人	専任	平成22.4～平成25.3
第十九代	加藤みゆき	専任	平成25.4～平成27.3
第二十代	遠山尚久	専任	平成27.4～平成30.3
第二十一代	櫻井毅	兼務	平成30.4～平成31.3
第二十二代	瀧本明子	専任	平成31.4～

2 施設

(1) 中央図書館 (TEL 0265-22-0706・FAX 0265-22-0235)

- ・敷地 飯田市追手町2丁目677番地3 面積 1,625.47 m²
- ・建物 鉄筋コンクリート3階建
 建築面積 1,014.28 m² 延床面積 2,507.63 m²

(2) 中央図書館分室(飯田駅前図書館)

- ・敷地 飯田市東和町2丁目35番地 丘の上結いスクエア3階 ムトスぷらざ内
 面積 約 140 m²
- ・建物 鉄筋コンクリート5階建

(3) 地域館

 鼎図書館 (TEL 0265-23-9901・FAX 0265-23-9908)

- ・敷地 飯田市鼎上山1890-1 鼎自治振興センター3階
 面積 251.46 m² (閲覧スペース 159.45 m²)
- ・建物 鉄筋コンクリート3階建

 上郷図書館 (TEL 0265-52-2551・FAX 0265-52-2574)

- ・敷地 飯田市上郷黒田442番地1 面積 1,249.83 m²
- ・建物 鉄筋コンクリート2階建
 建築面積 581.89 m² 延床面積 1,117.31 m²

(4) 分館

分館名	独立 ・ 併設	面積(m ²)
羽 場	羽場公民館内	58.59
丸 山	丸山公民館内	61.20
東 野	東野公民館内	78.00
座光寺	座光寺公民館内	53.00
松 尾	松尾公民館内	101.68
下久堅	下久堅公民館内	71.22
上久堅	上久堅公民館内	42.80
千 代	千代公民館内	66.24
	毛呂窪公民館(千栄分室)	
龍 江	龍江公民館内	77.49
竜 丘	竜丘公民館内	136.80
川 路	川路公民館内	49.56
三 穂	三穂多目的研修センター内	63.18
山 本	山本公民館内	90.72
伊賀良	伊賀良学習交流センター内	299.95
上 村	かみっこ交流館内	162.75
南信濃	南信濃学習交流センター内	40.00
16分館・1分室		合計 1,453.18 m ²

内お話の部屋 28 m²
 内書庫 7.2 m²

(5) コンピュータシステム

平成29年7月1日 南信州図書館ネットワークシステム更新・新システム稼働

- ・参加自治体: 飯田市・松川町・高森町・喬木村・豊丘村
- ・新システム: NEC LiCS-Re2 (リッチクライアント型システム)
- ・MARC : TRC MARC Tタイプ (図書館流通センター)

3 図書館協議会

(1) 設置根拠

図書館法第 15 条、飯田市立図書館条例第 11 条の規定により図書館協議会を置く。

(2) 任 期：2年

(3) 任 務：図書館の運営に関し、図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行なうサービス業務について館長に意見を述べる。

(4) 令和4年度の主な協議事項

第 1 回 6月 21 日 令和3年度事業報告および令和4年度の取組について
飯田駅前図書館について
市町村と県による協働電子図書館について
第72回長野県図書館大会について

第 2 回 3月 8日 令和4年度事業報告および令和5年度の予定について
はじめまして絵本・おともだち絵本アンケート結果について

(5) 図書館協議会委員 10名(令和4年度)

今村 智子 福沢 邦子 玉置 すみ子 竹内 恵子 矢澤 道彦
遠山 あづみ 和田 智紗 林 久人 会津 健市 酒井 剛

4 利用案内 (令和4年4月1日現在)

(1) 中央図書館・地域館

- ① 開館時間 中央図書館:午前9時30分～午後6時
 ※木曜日(祝日を除く)のみ午後8時まで開館
 地域館:午前10時～午後6時
- ② 休館日 毎週月曜日・毎月第4金曜日・年末年始(12/28～1/4)
 ※祝日は鼎・上郷図書館のみ休館(中央図書館は月曜以外の祝日は開館)
- ③ 館内閲覧 開館時間内は誰でも自由に閲覧できる
- ④ 館外貸出 飯田・下伊那地区に在住または通学、通勤している方
 ※中央・地域館 1人10冊 分館 1人4冊 貸出期間 2週間

(2) 飯田駅前図書館

- ① 開館時間 午前8時30分～午後10時
- ② 職員在駐時間 月・水・金曜日:午後3時～8時
 土・日曜日:午前10時～午後6時
 ※月・水・金曜日の祝日は不在
 土・日曜日の祝日は在駐
- ③ 休館日 年末年始(12/29～1/3)

(3) 分館

【伊賀良分館】

火・水・日曜日:午後1時～5時
 木・土曜日:午前10時～午後5時

【松尾・竜丘分館】

水曜日:午後1時～5時
 土曜日:午前10時～午後5時
 日曜日:午後1時～5時

【三穂分館】

水曜日:午前9時30分～11時30分
 午後3時～5時
 土曜日:午前10時～午後5時

【山本分館】

水曜日:午後1時～5時
 ※第1・3水曜日のみ午前10～12時
 午後1時～5時
 土曜日:午前9時～午後5時
 日曜日:午後1時～5時

【川路分館】

水曜日:午後2時～5時
 土曜日:午前10時～午後5時

【羽場・丸山・東野・座光寺・下久堅

上久堅・千代・龍江分館】

水曜日:午後1時～5時
 (千代は午後3時～5時、第2・4水曜日は午前10時30分～12時も開館)
 土曜日:午前10時～午後5時

【千栄分室】

水曜日:午後3時～5時

【上村分館】

月～金曜日:午後3時～5時
 第2・4土曜日:午前10時～12時

【南信濃分館】

月～金曜日:午後3時～5時
 土曜日:午前10時～12時

5 予 算

(1) 当初予算

(単位:千円)

内 訳	令和5年度当初	令和4年度当初	比 較
飯田市予算総額	49,060,000	47,750,000	1,310,000
10款 教育費	4,785,543	4,276,301	509,242
5項 社会教育費	1,542,312	1,335,016	207,296
1目 社会教育総務費	13,643	7,149	6,494
2目 青少年健全育成費	1,384	1,384	0
3目 文化財保護費	102,171	88,471	13,700
4目 公民館費	494,306	462,426	31,880
5目 図書館費	277,130	260,712	16,418
6目 美術博物館費	305,611	210,819	94,792
7目 文化会館費	284,228	242,846	41,382
8目 歴史研究所費	63,839	61,209	2,630

(2) 令和4年度決算

(款)10 教育費 (項)05 社会教育費 (目)05 図書館費 ※人件費を除く (単位:円)

細々目	細 節	中 央	県	上 郷	分 館	計	令和3年度決算	前年度対比
図 書 購入費	消耗図書費	16,583,394	1,309,814	6,438,427	6,360,320	30,691,955	30,690,552	1,403
	備品図書費	498,299				498,299	529,100	△ 30,801
会計年度 任用職員 人件費	給与・諸手当等 (フルタイム)	28,338,404				28,338,404	22,763,904	5,574,500
	報酬等 (パートタイム)	3,767,671	692,117	632,346	17,040,418	22,132,552	20,837,093	1,569,579
	通勤手当 (パートタイム)	101,220	12,660	660	159,580	274,120		
図書館 管 理 運営費	旅費	173,040				173,040	87,920	85,120
	消耗品費	1,989,905	41,239	239,299		2,270,443	2,154,074	116,369
	燃料費			2,288	106,309	108,597	134,044	△ 25,447
	印刷製本費	266,545				266,545	191,961	74,584
	光熱水費	6,796,404	0	2,053,349	562,276	9,412,029	7,138,677	2,273,352
	修繕費	272,232	5,500	431,761	171,600	881,093	2,854,390	△ 1,973,297
	通信運搬費	2,437,364	83,831	138,222	63,422	2,722,839	2,457,932	264,907
	手数料	76,015				76,015	88,000	△ 11,985
	保険料	156,927				156,927	124,203	32,724
	委託料	14,234,029				14,234,029	11,966,233	2,267,796
	使用料 及び賃借料	2,801,667	20,277	458,871	40,902	3,321,717	3,012,144	309,573
	工事請負費	46,867,700				46,867,700	7,947,830	38,919,870
	原材料費	0				0	1,990	△ 1,990
	備品購入費	507,256				507,256	769,120	△ 261,864
	負担金	14,850				14,850	74,530	△ 59,680
公課費	52,200				52,200	0	52,200	
図書館 事業費	委員等報酬	60,300				60,300	90,450	△ 30,150
	報償費	351,800				351,800	233,182	118,618
	旅 費	8,470				8,470	14,683	△ 6,213
	燃料費	361,921				361,921	308,373	53,548
	保険料	20,650				20,650	21,000	△ 350
	委託料	1,543,717				1,543,717	1,393,313	150,404
	負担金 補助及び交付金	155,700				155,700	33,700	122,000
コンピュータシステム運営事業費	4,266,540				4,266,540	5,978,160	△ 1,711,620	
はじめまして絵本事業費	1,732,500				1,732,500	1,779,580	△ 47,080	
ビジネス支援事業費	343,413				343,413	339,143	4,270	
計		134,780,133	2,165,438	10,395,223	24,504,827	171,845,621	124,015,281	47,830,340

6 図書館資料など

(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース

① 信濃毎日新聞データベース

新聞名称	データ搭載期間
信濃毎日新聞	明治6年7月5日～

② ビジネス情報検索

データベース名称	内容
Gサーチ	起業情報、新聞・ビジネス雑誌記事検索、人物情報、マーケティング情報等

③ 官報情報検索サービス

データベース名称	データ搭載期間
官報情報検索データベース	昭和24年5月3日から当日発行分までの官報

(2) 図書館貴重資料

① マイクロフィルム

資料名	巻数	資料名	巻数
南信新聞 M35.1.1～	112巻	第一線 他	1巻
信州合同新聞	10巻	平沢文書	27巻
南信州 ～H23.12	216巻	飯田市広報 他	1巻
伊那公報	71巻	下伊那青年 他	2巻
信濃大衆新聞	18巻	信州青年 他	1巻
信濃時事新聞	20巻	飯田通信	1巻
信州日報 ～H23.12	171巻	竜丘時報	1巻
南信日報	23巻	青年史資料 18地区	71巻
南信タイムズ	2巻	青年運動資料(金箱)	8巻
飯田日日新聞 他	1巻	伊藤大八資料	11巻
週刊下伊那	2巻	上郷青年会資料	40巻
飯田ニュース	3巻	上郷時報	4巻
飯田毎日	4巻	その他新聞	5巻
飯田の新聞	8巻	飯田文書	13巻
信州音楽新聞 他	1巻	郷土雑誌	5巻
南信時事	11巻	下伊那連合青年団資料	23巻
信陽新聞	3巻	「伊那」 S27.8～S50.12	13巻
新信州日報	3巻	小林郊人俳句関係資料	6巻
南信毎日新聞	1巻		
森本資料	24巻		
飯田町小史 他	10巻	令和2年度末累計	947巻

② デジタル資料

※は「新聞閲覧システム」で発行日による検索が可能な新聞 南信州新聞、信州日報はキーワード検索も可

資料名		(欠号あり)
郷土新聞「南信州新聞」	※	昭29～令3.12 (H21～R4年度作成)
〃 「信州日報」(「南信日報」含)	※	昭23.6～平25.11 (H22～H28年度作成)
〃 「新信州日報」	※	昭20.11～昭22.9 (H22～H24年度作成)
〃 「南信新聞」	※	明35～昭14.7 (H23・24年度作成)
〃 「第一線」	※	大12・13 (H24年度作成)

〃	「飯田ニュース」	※	昭 6. 8	(H24 年度作成)
〃	「南信時事」	※	昭 22～昭 29. 9	(H24 年度作成)
〃	「南信タイムズ」	※	昭 29. 7～昭 30. 11	(H24 年度作成)
〃	「飯田の新聞」	※	昭 23. 6～昭 29. 10	(H24 年度作成)
〃	「下伊那青年」他			(H24 年度作成)
〃	「深山自由新聞」	※	明 15. 3～明 38. 3	(H25 年度作成)
〃	「伊那公報」	※	明 24. 2～明 29. 3	(H24・25 年度作成)
〃	「信濃時事新聞」	※	大 4. 8～昭 14. 7	(H25 年度作成)
〃	「信濃大衆新聞」	※	昭 6. 7～昭和 14. 7	(H25 年度作成)
〃	「飯田毎日新聞」	※	昭 10. 11～昭 14. 5	(H25 年度作成)
〃	「信州合同新聞」	※	昭 14. 8～昭 17. 4	(H25 年度作成)
〃	「上郷時報」「竜丘時報」等			
	郷土雑誌「伊那」(戦前分)		昭 27. 8～昭 50. 12	(H22・25 年度作成)
〃	「あけぼの」等		153 誌	
〃	「下伊那教育」「組合製糸研究」等		16 誌	(H22・23 年度作成)
	「学園飯田」		8 冊	(H24 年度作成)
	郷土の書籍「伊那産業史」等		83 冊	(H25 年度作成)
	森本資料(「政治と青年」含む)		172 件	(H25 年度作成)
	小林郊人俳句関係資料		64 件	(H25 年度作成)
	市岡家文書(書籍除く)		967 件	(H25 年度作成)
	堀家蔵書(一部)		57 件	(H25 年度作成)

③特殊コレクション

① 堀家所蔵古書 1,330 点(7,882 冊)

飯田図書館の基礎となった飯田文庫が所蔵していた飯田藩主堀氏所蔵の和漢書。儒教、国史、中国史等がある。その後飯田図書館で収集した貴重資料、太宰春台の著書等も含まれている。和書については国書総目録(岩波書店刊)に掲載されている。漢籍は「全国漢籍データベース」で検索可能。

② 市岡家所蔵古書 古書 178 点 文書 1,004 点 軸物 6 点 標本 6 点

昭和 25 年、三重県津市 市岡勝太郎氏より飯田関係の文書を委託され保管する。江戸時代の伊那谷三代官の一人であった市岡氏は、製糸、元結業の創始者であり、千村役所に勤めた。久々里旅日記や「雲彩寺所蔵古物之図」(写真のみ)等、博物関係の原資料がある。

③ 村沢文庫 1,043 点

飯田市中央通り村沢武夫氏が、昭和 50 年代から亡くなるまで寄贈し続けた郷土資料類である。「伊那歌道史」の原資料となった歌人の短冊や、飯田藩の資料は貴重である。

④ 平沢文書 8,300 点 (H15.7 飯田市美術博物館へ移管 H16.3 県宝に指定。その後、歴史研究所へ移管、図書館はマイクロフィルム所蔵)

飯田市下久堅北原の庄屋平沢家に所蔵されていた近世文書である。昭和 43 年 10 月平沢清人氏から寄贈された。太閤朱印検地帳等地方文書として全国的にも、系統づけられている文書として貴重である。

⑤ 飯田文書 243 点

飯田町、上飯田村(上飯田村の地図)の近世文書等。元和～慶応までの文書で「宿継要書留」等が含まれている。

⑥ 森本資料

飯田市松尾新井の森本信也氏から昭和 51 年に寄贈された資料。大正、昭和にかけて国民精神作興会の下伊那支部の事務局をしていた森本州平氏が持っていた全国及び伊那谷の政

治活動資料で、伊那谷の近代史をひもとく貴重な資料である。

⑦ 日夏文庫 9,940 冊

飯田市名誉市民 日夏耿之介氏の所蔵されていた図書。日夏氏没後、昭和 56 年に図書館に移管された。洋書、和漢籍・雑誌・詩を中心に文学のものが多い。

⑧ 伊藤大八関係資料

飯田市伊賀良上殿岡出身の伊藤大八に送られた明治時代の政治家等の手紙類。伊藤大八は、第 1 回衆議院選挙に自由党に属して当選。党の幹部として活躍した。中江兆民、原敬等の直筆の手紙がある。

⑨ 青年運動史関係資料

昭和 34 年「下伊那青年運動史」が発行され、その原資料となった各青年団の会報等が発行と同時に寄贈された。

⑩ 自由大学関係資料

大正 13 年 1 月 8 日、信南自由大学（のちに伊那自由大学と改称）が開校され昭和 4 年まで続いた。当時の自由大学関係資料を集めたもので、自由大学受講生のノート、テキスト、新聞記事、講師の手紙（複写）などである。

⑪ 鉄斎資料

飯田鉄斎愛好会から平成 2 年に寄贈された資料。図書、書、画、拓本がある。

⑫ 宮澤文庫 1,283 冊

飯田へ大学を設立したいという希望を抱いていた、生田村出身の宮沢芳重さんが送り続けてきた図書、雑誌、哲学・数学・天文の図書等。

⑬ 正木文庫

飯田出身、名古屋在住の郷土史家正木敬二氏が執筆するにあたり収集しまとめられた資料。スクラップ帳、生原稿、図書等約 240 点。追悼の会が飯田で行われた際、親族より図書館へ寄贈された。

⑭ 河竹文庫 71 冊

飯田市山本出身で、河竹黙阿弥の長女次女の養嗣子となった河竹繁俊（飯田市名誉市民）氏と、その次男で演劇研究者河竹登志夫氏の、演劇史・歌舞伎史の著書等。昭和 43 年に飯田市に寄贈された。

⑮ 竹村浪の人文庫 1,222 冊

講釈師竹村浪の人が使っていた図書類と講談の台本（生原稿）641 冊。一般書 581 冊。

⑯ 小林郊人文庫

郷土俳壇史を著した俳人でもあり、昭和 25 年第 5 代図書館長となり伊那谷の郷土資料の収集、保存に尽力し郷土史継承に努めた。代表作『伊那の俳人』『伊那農民騒動史』はじめ四十数冊出版した。氏の蔵書及び俳句資料や丹念な新聞切り抜き資料（昭和 3～41 年）がある。

⑰ 木下農業関係資料

飯田市高羽町木下誠氏から昭和 57 年に寄贈された農業関係資料。農業に関する県内で発行された農業雑誌、特に園芸に関するものが多い。

⑱ 横田文子資料

昭和 11 年第 3 回芥川賞候補ともなった、知久町出身の女流文学者横田文子氏が創刊した「女人文芸」等の雑誌。平成 2 年遺族より寄贈された。その後岡島照子さんから関係者や関係雑誌の寄贈を受け、合わせて横田文子資料として保管している。

⑲ 古島文庫 757 冊

主税町出身の元東京大学名誉教授で、日本を代表する農業史学者であり「古島史学」を築いた古島敏雄氏の著書等。平成 7 年没後、東大にあった蔵書の一部が飯田図書館に寄贈された。

⑳ 日下部文庫【上郷図書館所蔵】2,207 冊

郷土史家日下部新一氏が所蔵していた図書と資料で、遺族から寄贈された。資料は主として著作活動のために収集したものと思われ、スクラップ帳・生原稿を含む。生前寄贈された郷土雑誌も多数。

⑳ 松澤太郎文庫

平成 20 年 4 月に寄贈された元市長松澤太郎氏の蔵書約 2,200 冊（雑誌含む）。河上肇全集、會津八一の全集と貴重な画集、夏目漱石及び森鷗外の全集など幅広い資料。

㉑ 高原日記コレクション【伊賀良学習交流センター所蔵】

平成 20 年に寄贈された飯田市山本在住ジャーナリスト故高原富保氏の蔵書 704 冊。すべて作家等の日記のみを集めたコレクション。

㉒ 松尾亨庵史料

昭和 63（1988）年に龍江の松尾家より飯田市立図書館に寄託された、松尾亨庵関係史料。内容は、医学・漢学漢詩関係刊本、医学・漢学関係手稿、写本、雑書等。

㉓ 清内路煙草資料

清内路煙草を製造し販売した原澤喜之助（飯田町）関係の資料や書簡等 657 点を清内路の郷土史家桜井伴氏が収集、昭和 60 年当館に寄贈された。

㉔ 永井辰雄氏収集資料

飯田市馬場町出身のグラフィックデザイナー永井辰雄氏が収集した郷土史関連資料及び執筆論文。平成 27 年ご遺族より寄贈された。

㉕ 武部善人氏寄贈資料

飯田市下久堅出身の元大阪府立大学名誉教授武部善人氏から下久堅公民館へ寄贈された産業経済等の専門書や歌集等の著書。平成 26 年下久堅公民館移転改築の際、中央図書館へ移管された。

㉖ 小林正之文庫【上郷図書館所蔵】

竜丘村（飯田市長野原）出身の早稲田大学名誉教授（西洋史学）小林正之氏の蔵書が没後に寄贈されたもの。歴史・社会科学分野を中心とした図書約 1,300 冊と雑誌約 1,200 冊。

㉗ 黒田文庫【上郷図書館所蔵】

大正時代から昭和 30 年代にかけて下黒田青年会が管理運営をしていた地域文庫で、下黒田北集会所に保管されていた主に戦前の出版物 686 冊が、上郷図書館へ寄贈された。

・その他

筒井文庫、木地師資料など

7 図書館関係団体

団体名 ①設立年 ②会員数	概 略						
飯伊婦人文庫 ① 昭和 32 年	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S32 県立長野図書館の PTA 母親文庫飯田図書館配本所が置かれ、「飯田婦人文庫」・「飯伊母親文庫」が発足 ・ S46 組織の統一を図り「飯伊婦人文庫」に名称変更 ・ H9 『みんなで読もう 飯伊婦人文庫 40 年の歴史』発行 ・ H14 『つながり ―聞き書き・70 人の女性に聞く読書と人生―』発行 ・ このころより「中学生との読書会」「高校生との読書会」「夜の読書会」等を開催 ・ H19 『みんなとだから読めた ～聞き書きによる飯田下伊那地方の読書会の歴史～』発行 ・ H19～飯田下伊那読書会交流会の開催 ・ R4～「文庫の会」として活動 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書会 						
朗読奉仕の会 「声の輪」 ①昭和 58 年 ②46 人	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S57 朗読奉仕ボランティアを募集し、1 年間の研修後、S58 「声の輪」が発足、朗読テープの製作を始める。 ・ H23 から DAISY 図書の作成 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書が困難な人のために「声の本」の製作 年間約 90 タイトル ・ 「声の輪だより」作成と貸出 ・ 利用者との交流会 ・ 定例学習会 毎月第 4 水曜日 						
文章講座同窓会 ①昭和 58 年 ②43 人	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S57 より図書館にて文章講座を開講。各期の講座終了後に受講生が自主的なグループを結成し、学習を続けている。同窓会はこのグループをまとめたもの。 <p>※文章講座のあゆみ</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">第 1 期～15 期</td> <td>小原 謙一先生 (昭和 57 年～平成 8 年)</td> </tr> <tr> <td>第 16 期～30 期</td> <td>清水 貫司先生 (平成 9 年～平成 23 年)</td> </tr> <tr> <td>第 31 期～</td> <td>鎌倉 貞男先生 (平成 25 年～)</td> </tr> </table> <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『くらしの中から』毎年発行 ・ オープン講座、講演会の開催 	第 1 期～15 期	小原 謙一先生 (昭和 57 年～平成 8 年)	第 16 期～30 期	清水 貫司先生 (平成 9 年～平成 23 年)	第 31 期～	鎌倉 貞男先生 (平成 25 年～)
第 1 期～15 期	小原 謙一先生 (昭和 57 年～平成 8 年)						
第 16 期～30 期	清水 貫司先生 (平成 9 年～平成 23 年)						
第 31 期～	鎌倉 貞男先生 (平成 25 年～)						

<p>子どもの本 研究会</p> <p>①昭和 47 年</p> <p>②15 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S47「飯伊子どもの本研究会」発足 ・「子どもの本の学校」を図書館・子どもの本研究会・地域文庫連絡会共催で開設。 ・「飯田子どもまつり」を飯田子ども劇場や市の社会教育課と共に立ち上げる。 ・H11 会員有志による読みきかせボランティア活動開始。 ・H22 ボランティア活動グループが独立し別グループとなる。 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・例会 毎月第 2 金曜日 ・文集『えんどうまめ』を不定期で発行 ・子どもの本についての講演会の開催
<p>読みきかせボラ ンティアの会</p> <p>①平成 15 年</p> <p>②10 グループ 81 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・H15 市内の学校や保育園で読みきかせボランティアをしているグループの連絡会として発足 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ相互の情報交換 ・研修会
<p>鼎声のボラン ティアグループ</p> <p>①昭和 56 年</p> <p>②8 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S56 グループ発足 ・S59 鼎町と飯田市との合併により、鼎図書館に活動の拠点を移す <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・読むことが困難な人のために、新聞コラム、「飯田市議会だより」、「広報かなえ・公民館報かなえ」、社協情報「おマメで」を録音。 ・利用者との交流会 ・技術向上のための研修会
<p>おむすびの会 (手づくり絵本の会)</p> <p>①昭和 56 年</p> <p>②11 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S56「飯田手づくり絵本の会」発足 ・H3「おむすびの会」に名称変更 ・長野県内連絡会、三県連絡会の発足 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手づくり絵本巡回展 15 会場 200 冊以上を展示 ・各地区の乳幼児・母親・高齢者学級、小・中・高校などでも手づくり絵本の作成や普及に努める



令和 5 年度 図書館概要

2023 年 9 月 発行

編集・発行／飯田市立中央図書館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-677-3

TEL : 0265-22-0706 FAX : 0265-22-0235

